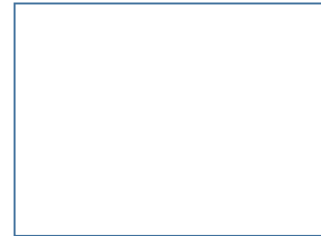
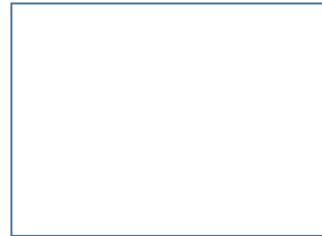


②屋外スポーツ施設運営一般 【担当：スポーツ振興課】

施設の一部を競技だけでなくボール遊びなどにも提供します。多くの施設を専用ではなく多目的で利用できるようにするほか、冬季やナイターの利用でもニーズの多様化に対応し、予約や料金面を含め市民が利用しやすい施設運営を進めていきます。



③その他の取組 【担当：スポーツ振興課】

市内には、昭和記念公園や民間のスポーツ施設等も多くあり、市民がスポーツを「する」ことができる施設が多くあります。また、市内の公園や学習等供用施設においてもストレッチ体操等のスポーツも行われています。

市内でスポーツができる施設の情報を集約し発信するとともに、ニュースポーツやアーバンスポーツの広がりがある中で、施設の利用ルール等も発信し、来街者や地域住民との共存に取り組みます。

（２）地域人材・組織の育成と環境づくりの促進

スポーツを日常的に楽しむための指導者の育成や、中学校部活動の地域連携・地域移行への対応等が求められており、現在実施している各種指導者育成に関する事業を継続し、地域スポーツの推進を担う指導者を育成・確保します。

また、庁内各課と連携し、競技スポーツに限らず、幅広い年齢層の方が気軽に取り組める運動に対応する指導者の育成・確保も継続して取り組みます。

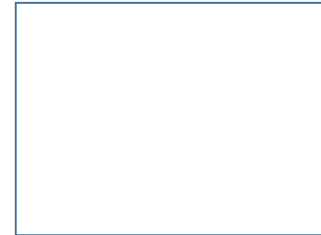
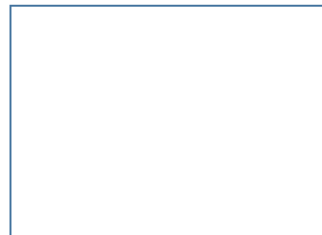
<具体的な取組>

① スポーツ団体・自主グループ育成 【担当：スポーツ振興課】

部活動の地域連携・地域移行を見据えたトライアル事業を競技団体と調整し、検証していきます。

あわせて、各競技の指導者や教員を対象にした、ハラスメント対応等に係る座学や実践演習を含めた指導員講習会等を実施し、指導者育成に取り組みます。

また、競技団体等が実施する事業へ補助金を交付して団体等の活動を支援します。



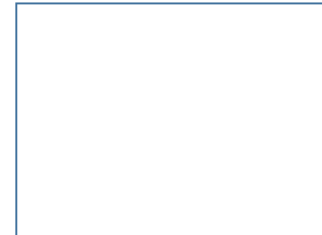
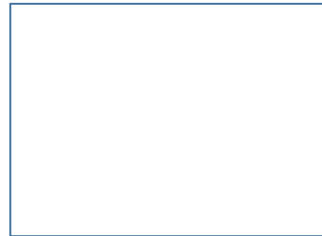
（３）スポーツ情報を活用した興味・関心の喚起

市が実施する事業だけではなく、市内で開催されているスポーツイベントやプロスポーツチームの情報、国際的な競技大会に参加した市にゆかりのアスリートの情報を収集し、スポーツ情報を通じて興味・関心が喚起できるように、庁内各課と連携して、スポーツ情報を提供します。

<具体的な取組>

① スポーツ団体・自主グループ育成 【担当：スポーツ振興課】

市の広報紙やホームページに加え、SNS、掲示板、駅前ビジョン、小中学校へのチラシの配布など様々な媒体を利用してイベント等の情報提供を行うほか、スポーツ協会の広報紙発行事業に補助金を交付し、市民へスポーツ情報を提供します。



数値目標【スポーツ環境の充実】

成果指標	調査手法	現状値 (R5年度)	目標値 (R11 年度)
市スポーツ施設利用者数(屋内／屋外)	事業実績報告	811,603 人	1,000,000 人
指導者講習会等への参加者数	事業実績報告	7人	15人

基本方針4

スポーツ施設の整備・マネジメント

市内のスポーツ施設は多くの施設で老朽化が進んでおり、市民が安全に利用できるよう施設環境整備を計画的に実施していく必要があります。その中で、令和5（2023）年3月に今後ますます進む施設老朽化や人口減少等を踏まえ、令和16（2034）年度までの施設の存廃及び維持管理を含めた方向性を示した「立川市体育施設のあり方」を策定しました。この「立川市体育施設のあり方」に基づきスポーツ施設の整備・マネジメントに取り組みます。

（1）持続可能なスポーツ施設の整備・充実

スポーツ施設の老朽化を見据え、施設の適正規模や配置、機能の集約化等の課題について多角的に検討するとともに、市民のニーズに応じたスポーツ施設の環境向上に取り組めます。

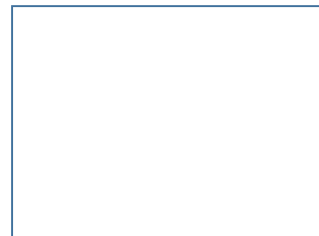
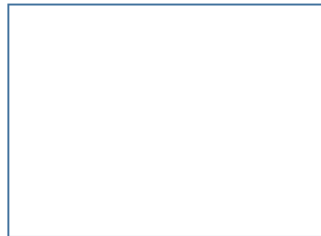
<具体的な取組>

① スポーツ施設の整備・マネジメント 【担当：スポーツ振興課】

財源の確保等に課題のある立川公園陸上競技場の改修については、新たな市民ニーズや運営方法等も模索し、継続して検討します。

また、本市の有するスポーツ施設は、経年による老朽化が進んでおり、施設の機能についての整理や、適正規模・配置の検討が必要です。

今後、市内各スポーツ施設の再編・多目的化の検討のため、各スポーツ施設について、国のガイドラインに基づく基本方針と整備手法等の評価を行います。



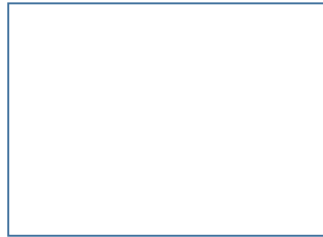
（2）スポーツ施設の維持・管理

令和6（2024）年に策定した「屋外体育施設個別管理計画」に基づき、安全で使いやすいスポーツ施設の維持管理に取り組めます。

<具体的な取組>

① スポーツ施設の整備・マネジメント 【担当：スポーツ振興課】

令和6（2024）年に策定した「屋外体育施設個別管理計画」に基づき、スポーツ施設を計画的に維持管理するとともに、屋外体育施設の照明LED化の対応を行う等、利用者が気持ちよく利用できる施設の維持に努めます。



数値目標【スポーツ環境の充実】

成果指標	調査手法	現状値 (R5年度)	目標値 (R11 年度)
国のガイドラインに基づく基本方針 と整備手法等の評価済み施設数	事業実績報告	(新規)	26 施設
照明の LED 化を実施した屋外体 育施設数	事業実績報告	1施設	5施設

第5章

計画の推進

本計画に掲げた基本理念の実現や取組目標の達成、取組事項の効率的・効果的な推進を図るため、以下のとおり取り組んでいきます。

1 計画の市民等への周知と協働による推進

本計画の内容を市民や企業・関係団体などへ周知するため、市ホームページやSNSなど、さまざまな媒体を活用して広く発信していきます。また、市は市民や関係団体などさまざまな主体との連携・協働により、計画を推進していきます。

2 計画の進行管理

本計画に掲げた取組事項等を着実に推進していくため、計画(Plan)、実行(Do)、評価(Check)、改善(Action)のサイクルにより、本計画の進行管理を適切に行っていきます。

また、本計画全体の取組目標として掲げた市民のスポーツ実施率や、各基本方針の数値目標の状況を把握するため、市民のスポーツに関する意識や実態について調査を実施します。

調査の結果は、立川市スポーツ推進審議会に報告するとともに、市ホームページなどで公開します。

3 教育委員会や庁内各課との連携・協力

本市は平成27(2015)年度からスポーツに関する事務を教育委員会から市長部局に移管しましたが、学校に関するスポーツは教育委員会が所管しています。

児童・生徒が学校を通して行うスポーツには、将来健康的で豊かな生活を送るための習慣を身に付けるための重要な意味があります。このため、引き続き教育委員会と連携します。

また、健康づくりや高齢者、障害者などの関係部署と連携・協力し、計画に掲げた取組を着実に推進します。

4 立川市スポーツ推進審議会への進捗報告・意見聴取

本計画の取組事項の進捗状況等を立川市スポーツ推進審議会に報告し、学識経験者や医師、関係団体、市民公募などの委員の立場から計画の進捗状況を審議し、その結果を踏まえ、より効率的・効果的に取組が実施できるようにします。

資料編

1 用語解説

用語		記載箇所	解説
あ 行	アルバルク東京	ページ	日本の男子プロバスケットボールのトップリーグである「B.LEAGUE」に所属し、アリーナ立川立飛で市民観戦 DAY を行うプロバスケットボールチームのこと。
	SNS(エスエヌエス)	ページ	Social Networking Service の略称。インターネット上の交流を通して社会的ネットワーク（ソーシャル・ネットワーク）を構築するサービスのこと。

か 行	近代五種	ページ	一人の選手が一日の間に、フェンシングランキングラウンド、水泳、フェンシングボーナストラウンド、馬術、
			施し、万能技大会の正
			クからは、
			馬術競技に
			用される。
			を交互に行
			ることがで
	近代3種		
	健康寿命		
	健康吹矢		
			使って矢を（3分以内）を競技し、でも気軽に
	合理的配慮	ページ	障害のある人が日常生活や社会生活を営む上で、壁（バリアー）となる社会の事物、制度、慣行、観念等の除去を目的として、個々の状況や状態に応じて行われる配慮のこと。
	5人制サッカー	ページ	視覚に障害を持った選手がプレーできるように考案されたサッカーであり、パラリンピック競技大会の正式種目である。 ピッチはフットサルコートと同じ大きさ（縦 40m×横 20m）で、両サイドライン上に高さ 1 m 程のフェンスが並ぶ。4 名のフィールドプレーヤー（F P）、ゴールキーパー（G K）、監督、ガイド（コーラー）の 7 名で行い、転がると音が出る特別なボールを使用し、ゴールの後ろにいるガイドがゴールの位置等を伝える。試合は 20 分ハーフで行われる。

編集集中

用語		記載箇所	解説
か 行	ゴールドッチ	ページ	ゴールにドッチビーと呼ばれるディスクを投げ入れて得点を競う競技である。5人のチーム戦で、フィールドはフットサルコートと同じ大きさ（縦 40m×横 20m）が推奨されている。1枚のドッチビーを使い、フィールド内でディスク所有者は歩くことなく味方同士でパスを投げつなぎ、相手ゴールへシュートすることで得点する。試合は 20 分ハーフが推奨されているが、主催者の決定による。

さ 行	スクリーン タイム	ページ	ム機
	総合型地域 スポーツク ラブ	ページ	

編集 中

た 行	ターゲット・ バードゴルフ	ページ	レを であ 110 6c ンド
			ホールにホールインした場合にはスコアはそれまでの打数に 1 を加えた打数となる。
	TACHIKAW A DICE.EXE (立川ダイス)	ページ	平成 28(2016)年に発足した本市初のプロスポーツチームとなる 3 人制のプロバスケットボールチームのこと。
	地域スポーツ クラブ	ページ	地域住民が主体的に運営し、子どもから高齢者、障害者を含め、誰もが身近にスポーツに親しむことができる場のこと。
	超高齢社会	ページ	総人口に占める 65 歳以上の人口割合が 21%を超える社会のこと。
	トップアスリ ート	ページ	その競技で最高水準の実力を認められている運動選手のこと。

用語		記載箇所	解説
は 行	フットサル	ページ	基本的には室内で行われ、サッカーに似た競技である。5人のチーム戦で、コート大きさは縦40m×横20m、試合は20分ハーフで行われる。
	プロスポーツチーム	ページ	プロフェッショナルスポーツチームの略称。金銭の報酬を得ているプロフェッショナル選手やその指導者等で構成されたスポーツ組織のこと。本市においては平成30(2018)年に「立川プロスポーツ連絡会」が立ち上がり、本計画策定時現在において本市をホームタウンとする次の8団体によって構成されている。 東京 」 ックFC」 川」 」 」
	ボッチャ		ボールに、 る、転がす、 づけるかを 競う。障害によりボールを投げるができなくても、勾配具（ランプ）を使い、自分の意思を介助者に伝えることができれば参加できる。パラリンピック競技大会の正式種目である。
	ボルダリング	ページ	クライミングの一種で、高さ4mの壁を制限時間内にいくつ登れるかを競う競技である。ホールドと呼ばれる色の付いた石の近くに目印となるマークがあり、同じマークのホルダーのみを使って、スタート地点からゴールを目指す。ゴールのホールドを両手で触ることで課題（コース）はクリア（完登）となる。東京2020オリンピック競技大会にてオリンピックの新競技となった。
ら 行	レガシー	ページ	オリンピック・パラリンピック競技大会の開催等を契機として社会に生み出される持続的な効果のこと。

編集集中

2 策定組織の開催経過

本計画の策定にあたり、庁内の策定委員会やスポーツ推進審議会、教育委員会定例会にて協議を行いました。策定までの経過は以下のとおりです。

◆ 立川市スポーツ推進審議会

- ・第1回<令和6年7月8日（月）> 計画策定について現在までの経緯やスケジュール確認
- ・第2回<令和6年10月21日（月）> 現計画の課題及び次期計画の基本目標検討
- ・第3回<令和6年1月21日（火）> 素案の検討（まとめ）

◆ 立川市スポーツ推進計画策定委員会

- ・第1回<令和6年6月24日（月）> 現在までの経緯、進め方やスケジュール確認
- ・第2回<令和6年10月15日（火）> 審議会の進捗報告、骨子案の検討及びまとめ
- ・第3回<令和7年1月17日（金）> 素案の検討（まとめ）

◆ 立川市スポーツ推進計画策定委員会幹事会

- ・第1回<令和6年8月26日（月）> 現在までの経緯、進め方やスケジュール確認
- ・第2回<令和6年10月7日（月）> 審議会からの意見報告、次期計画の方向性検討
- ・第3回<令和7年1月10日（金）> 計画の体系、校正、取組内容検討

◆ 立川市教育委員会定例会

- ・第1回<令和7年2月10日（月）> 素案の協議

3 立川市民のスポーツに関する意識調査結果

調査目的と実施概要

(1)調査の目的

スポーツ基本法第10条の規定に基づく「第3次スポーツ推進計画」を策定するにあたり、市内在住の対象者に対してアンケート調査を行うことにより、スポーツの実施状況やスポーツの環境整備などへの要望・意見を把握し、計画策定の基礎資料とする。

(2)調査方法

郵送法(郵送による調査票の配布・回収)

(3)調査期間

市民向け調査：令和6年3月5日～3月31日

(4)調査対象・抽出方法

本市18歳以上の市民から、以下の年齢で無作為抽出

	対象者	人数
①	18歳～29歳	250
②	30歳代	200
③	40歳代	200
④	50歳代	200
⑤	60歳代	200
⑥	70歳以上	200
	合 計	1,250

(5)回収率

	対象者	回答人数	回答率
①	18歳～29歳	41	16.4%
②	30歳代	50	25.0%
③	40歳代	53	26.5%
④	50歳代	71	35.5%
⑤	60歳代	92	46.0%
⑥	70歳以上	72	36.0%
	合 計	379	30.3%

(6)主な調査内容

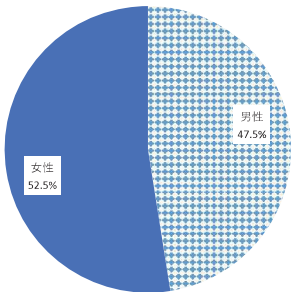
調査項目
■ 回答者の基本属性
■ 自身の体力・運動状況についての意識
■ スポーツ実施状況
■ 市内のスポーツ環境について
■ スポーツに関する情報について
■ スポーツ観戦状況
■ 障害者スポーツについて
■ プロスポーツチームについて
■ 自由意見

立川市民のスポーツに 関する意識調査結果

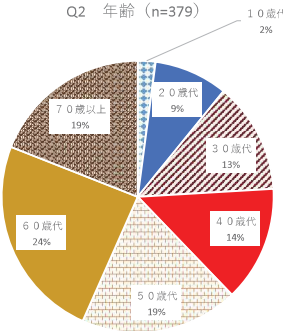
1 回答者の基本属性

年齢と性別

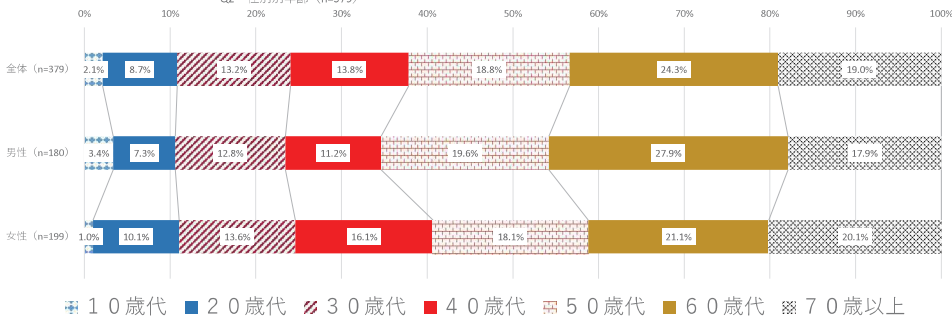
Q1 性別 (n=379) (外回答しない7件、その他0件以降除く)



Q2 年齢 (n=379)



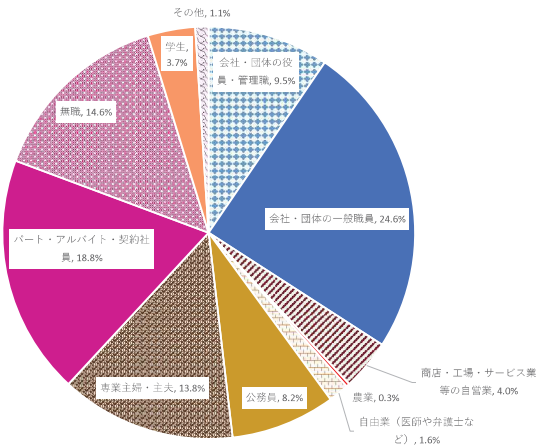
Q2 性別別年齢 (n=379)



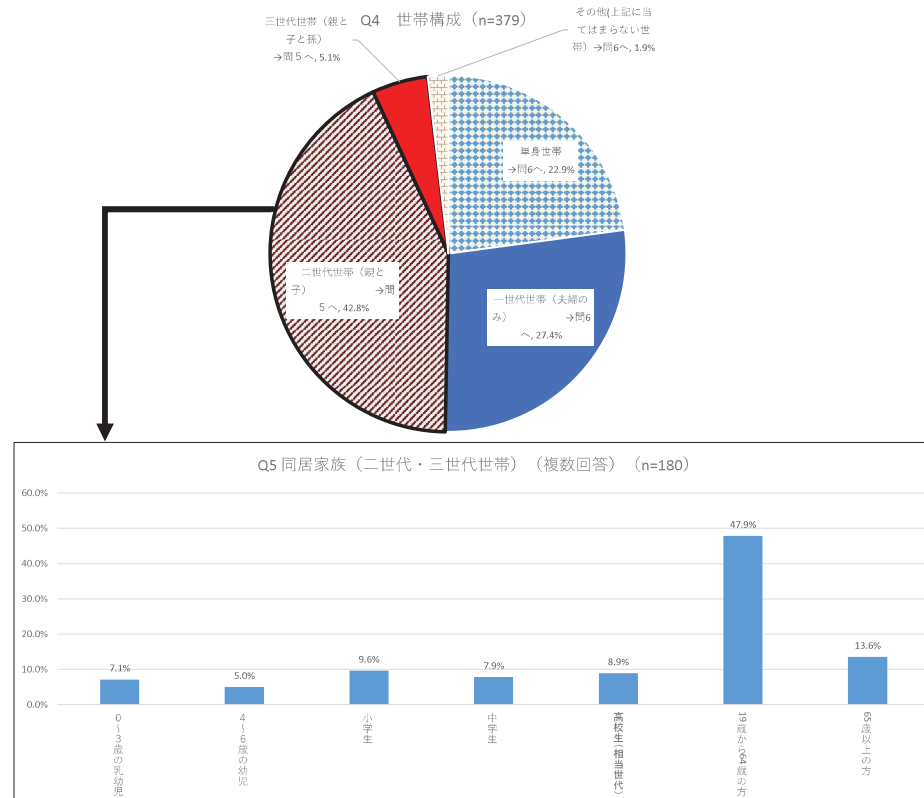
10歳代 20歳代 30歳代 40歳代 50歳代 60歳代 70歳以上

職業

Q3 職業 (n=379)

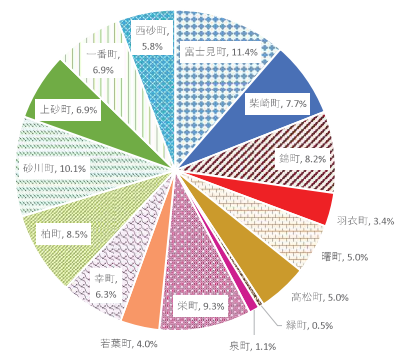


職業



居住地区

Q6 居住地区 (n=379)



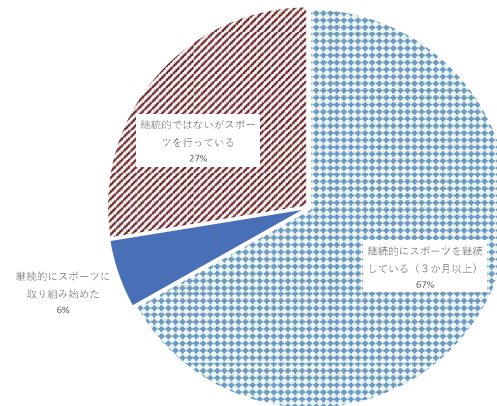
2 スポーツに対する意識や実施頻度

実施状況と意向

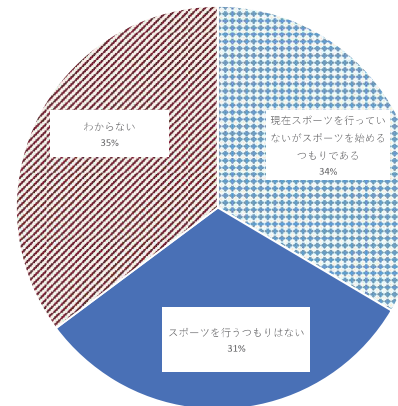
Q7 スポーツの実施状況（n=379）

回答	件数
継続的にスポーツを継続している（3か月以上）	131
継続的にスポーツに取り組み始めた	11
継続的ではないがスポーツを行っている	54
現在スポーツを行っていないがスポーツを始めるつもりである	60
スポーツを行うつもりはない	56
わからない	63

Q7 スポーツ実施者の内訳

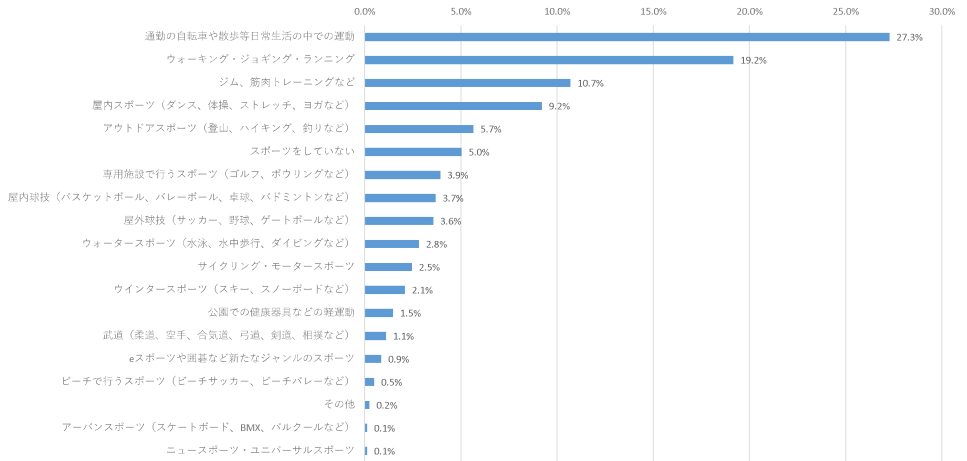


Q7 スポーツ未実施者 今後の意向



実施したスポーツの種類（過去1年）

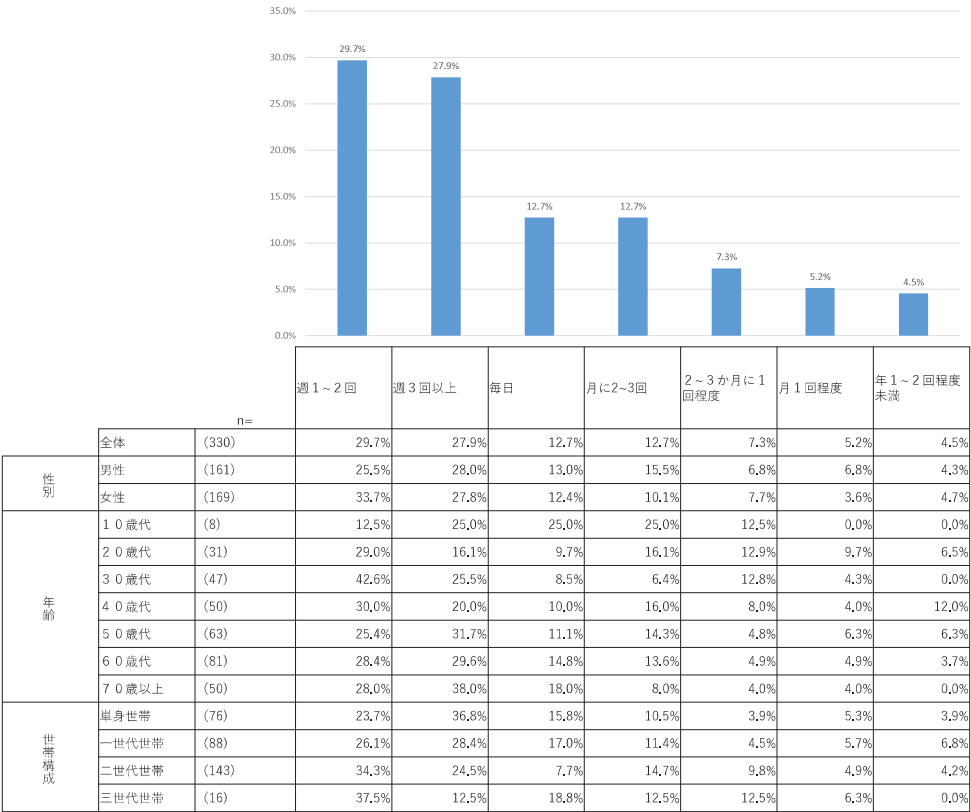
Q8 実施したスポーツの種目・種類（過去1年間）（n=379）



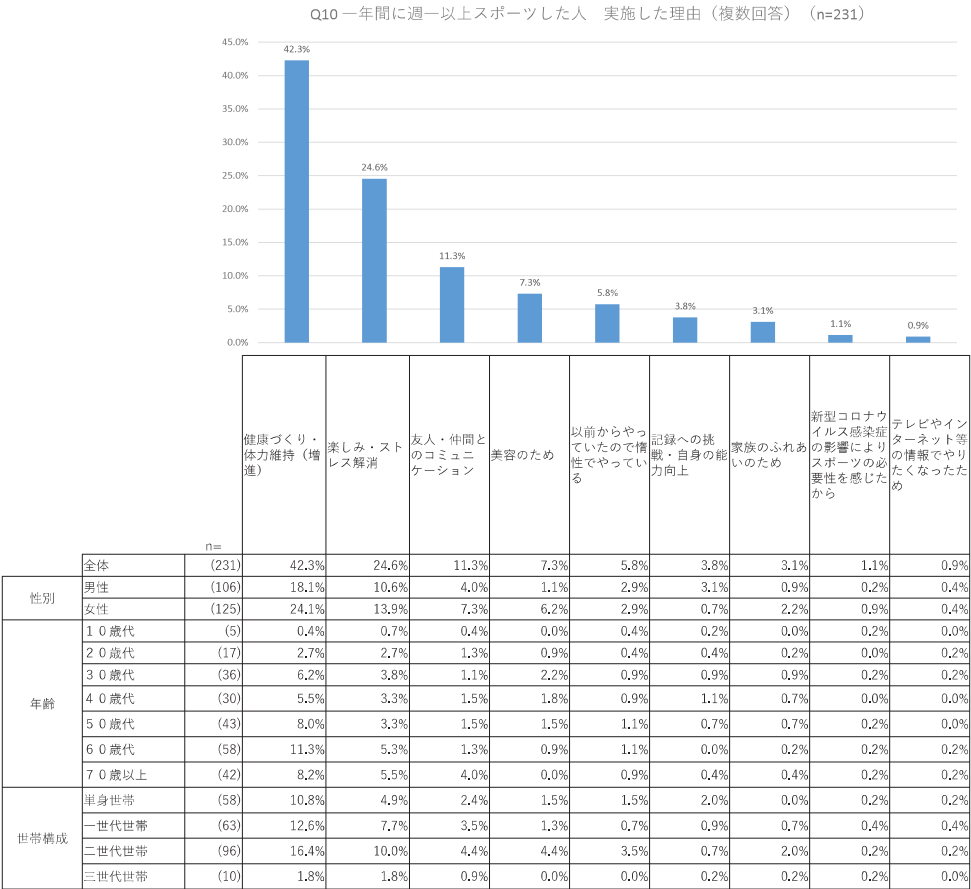
	全体	男性	女性	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
n=	(379)	(180)	(199)	(8)	(33)	(50)	(53)	(71)	(92)	(72)
通勤の自転車や散歩等日常生活の中での運動	27.3%	26.4%	28.1%	12.9%	21.6%	29.2%	30.3%	31.7%	31.1%	21.1%
ウォーキング・ジョギング・ランニング	19.2%	20.2%	18.2%	16.1%	15.7%	15.0%	18.0%	20.9%	24.6%	18.8%
ジム、筋肉トレーニングなど	10.7%	12.2%	9.2%	19.4%	15.7%	16.7%	9.8%	10.1%	7.8%	4.5%
屋内スポーツ（ダンス、体操、ストレッチ、ヨガなど）	9.2%	2.7%	15.5%	3.2%	5.9%	8.3%	11.5%	9.4%	7.8%	13.5%
アウトドアスポーツ（登山、ハイキング、釣りなど）	5.7%	6.0%	5.3%	0.0%	5.9%	5.0%	1.6%	6.5%	8.4%	6.8%
スポーツをしていない	5.0%	3.2%	6.8%	0.0%	2.0%	2.5%	2.5%	4.3%	5.4%	13.5%
専用施設で行うスポーツ（ゴルフ、ボウリングなど）	3.9%	4.7%	3.1%	6.5%	4.9%	3.3%	4.1%	3.6%	2.4%	5.3%
屋内球技（バスケットボール、バレーボール、卓球、バドミントンなど）	3.7%	4.5%	2.9%	16.1%	6.9%	3.3%	2.5%	2.9%	1.2%	3.8%
屋外球技（サッカー、野球、ゲートボールなど）	3.6%	3.7%	3.4%	9.7%	5.9%	3.3%	3.3%	1.4%	1.8%	5.3%
ウォータースポーツ（水泳、水中歩行、ダイビングなど）	2.8%	3.0%	2.7%	3.2%	2.9%	4.2%	2.5%	0.0%	4.8%	2.3%
サイクリング・モータースポーツ	2.5%	4.0%	1.0%	0.0%	2.9%	2.5%	4.1%	3.6%	1.2%	1.5%
ウィンタースポーツ（スキー、スノーボードなど）	2.1%	3.0%	1.2%	3.2%	2.9%	1.7%	4.1%	2.2%	1.8%	0.0%
公園での健康器具などの軽運動	1.5%	2.0%	1.0%	3.2%	1.0%	3.3%	1.6%	0.7%	0.6%	1.5%
武道（柔道、空手、合気道、弓道、剣道、相撲など）	1.1%	1.7%	0.5%	6.5%	2.0%	1.7%	0.8%	1.4%	0.0%	0.0%
eスポーツや囲碁など新たなジャンルのスポーツ	0.9%	0.7%	1.0%	0.0%	2.0%	0.0%	1.6%	1.4%	0.0%	0.8%
ビーチで行うスポーツ（ビーチサッカー、ビーチバレーなど）	0.5%	1.0%	0.0%	0.0%	2.0%	0.0%	0.8%	0.0%	0.0%	0.8%
その他	0.2%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	0.8%
アーバンスポーツ（スケートボード、BMX、バルクールなど）	0.1%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%
ニュースポーツ・ユニバーサルスポーツ	0.1%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%

スポーツ実施の頻度（過去1年）

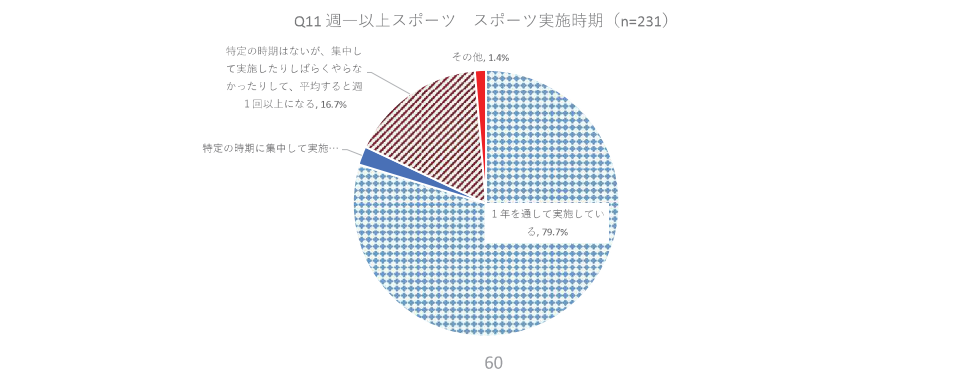
Q9 Q8でスポーツした人 1年間のスポーツ頻度（n=330）



スポーツを実施した理由（過去1年間で週1以上）

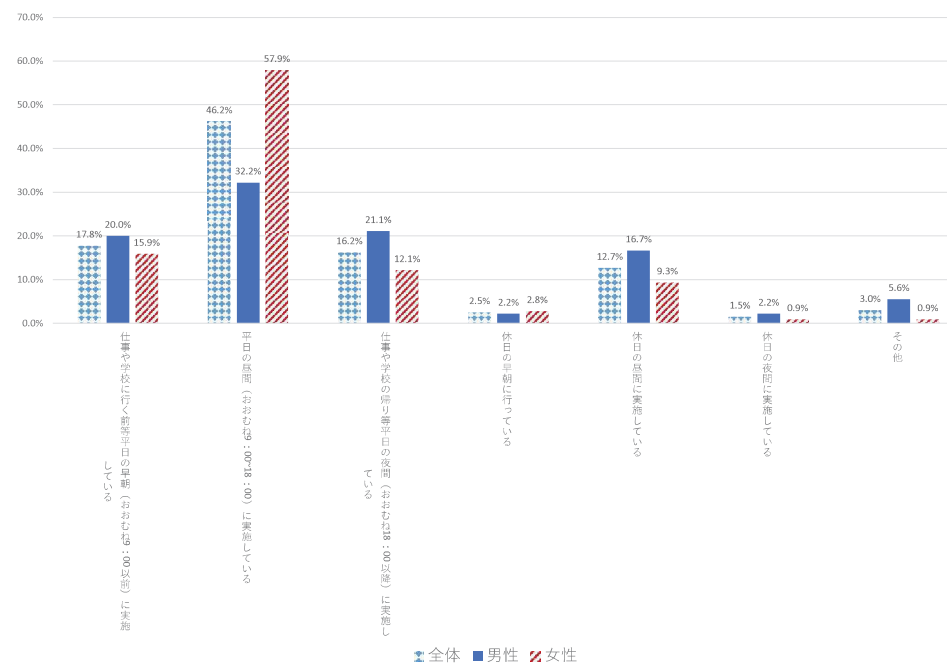


スポーツ実施時期（過去1年間で週1以上）

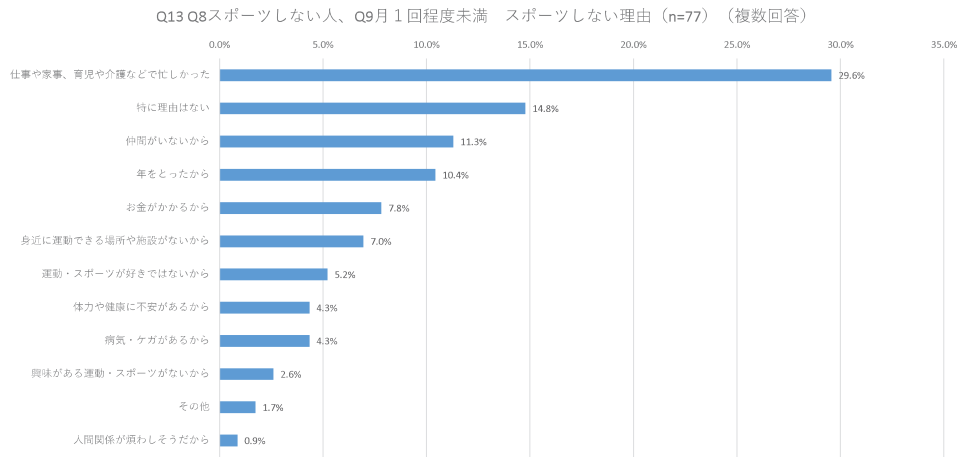


スポーツ実施時間帯（過去1年間で週1以上）

Q12 週一以上スポーツした人 スポーツ実施時間帯（n=231）



スポーツをしない理由（過去1年で月1回未満）

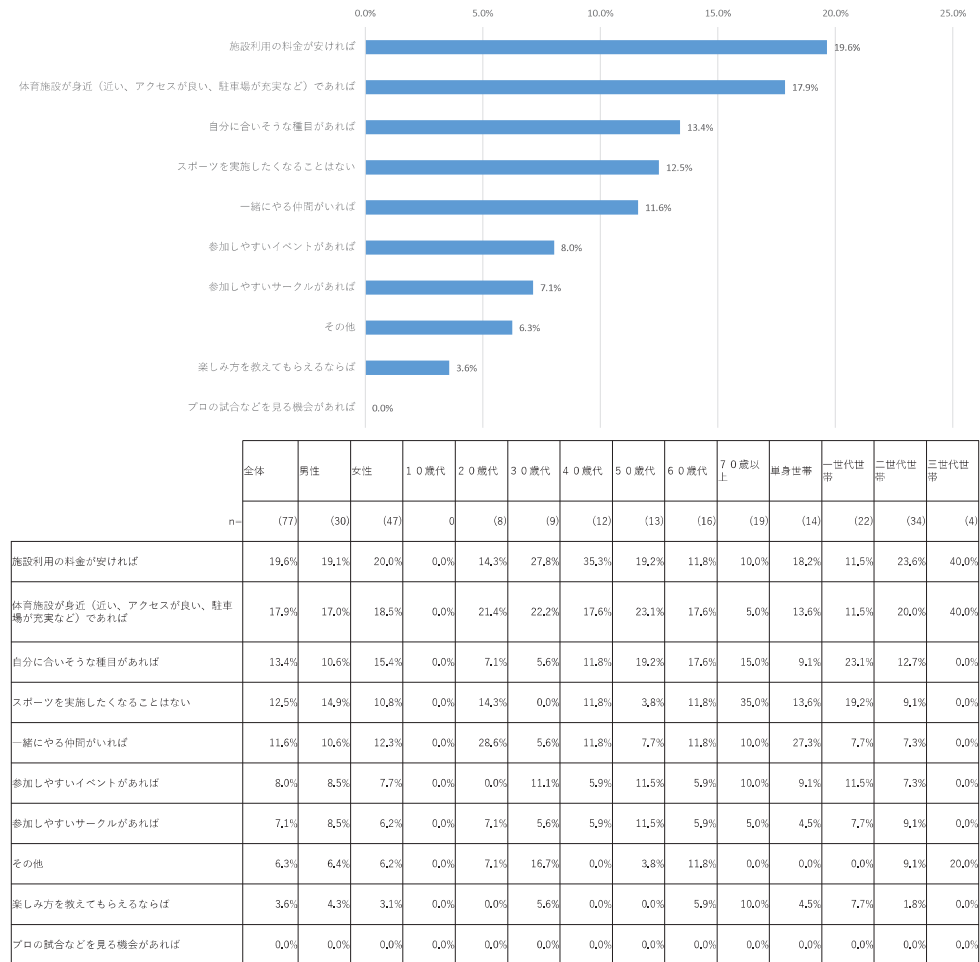


	全体	男性	女性	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	単身世帯	一世代世帯	二世代世帯	三世代世帯
n	(77)	(30)	(47)	0	(8)	(9)	(12)	(13)	(16)	(19)	(14)	(22)	(34)	(4)
仕事や家事、育児や介護などで忙しかった	29.6%	26.7%	31.4%	0.0%	36.4%	53.3%	40.0%	35.0%	25.0%	9.1%	24.1%	30.0%	33.3%	40.0%
特に理由はない	14.8%	15.6%	14.3%	0.0%	9.1%	6.7%	10.0%	10.0%	43.8%	12.1%	3.4%	20.0%	14.6%	0.0%
仲間がいないから	11.3%	13.3%	10.0%	0.0%	18.2%	13.3%	5.0%	10.0%	6.3%	15.2%	17.2%	6.7%	12.5%	0.0%
年をとったから	10.4%	15.6%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	6.3%	27.3%	24.1%	3.3%	4.2%	40.0%
お金がかかるから	7.8%	2.2%	11.4%	0.0%	0.0%	13.3%	15.0%	15.0%	0.0%	3.0%	6.9%	6.7%	10.4%	0.0%
身近に運動できる場所や施設がないから	7.0%	8.9%	5.7%	0.0%	9.1%	6.7%	10.0%	5.0%	6.3%	6.1%	6.9%	6.7%	8.3%	0.0%
運動・スポーツが好きではないから	5.2%	2.2%	7.1%	0.0%	27.3%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	3.0%	3.4%	10.0%	4.2%	0.0%
体力や健康に不安があるから	4.3%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	0.0%	12.1%	10.3%	3.3%	2.1%	0.0%
病気・ケガがあるから	4.3%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	9.1%	3.4%	3.3%	4.2%	20.0%
興味がある運動・スポーツがないから	2.6%	2.2%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.3%	4.2%	0.0%
その他	1.7%	0.0%	2.9%	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%	3.0%	0.0%	6.7%	0.0%	0.0%
人間関係が煩わしそうだから	0.9%	2.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%	0.0%

スポーツをしなかった理由その他	属性（性別・年代）
ひざ、かたが痛いから	(女性、70歳以上)
健康体力を維持するのに、スポーツは必ずしも必要とは思えないから。精神面の健康においては、スポーツは多くの選択肢の一つにすぎないから	(男性、60歳代)
時間がない	(女性、30歳代)

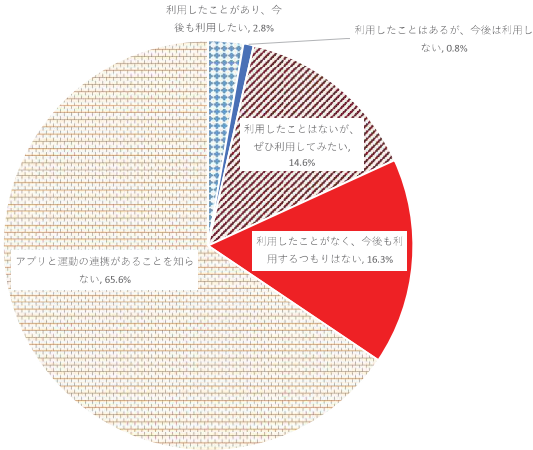
スポーツを実施したくなる理由（過去1年で月1回未満）

Q14 Q8スポーツしていない人、Q9月一回程度未満 どうすれば実施したくなるか（n=77）



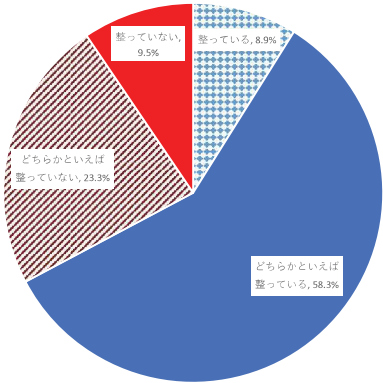
立川健康ポイントの利用意向

Q15 立川健康ポイント等についての考え (n=379)



スポーツ環境の地区別評価

Q16 環境が整っているか (n=379)

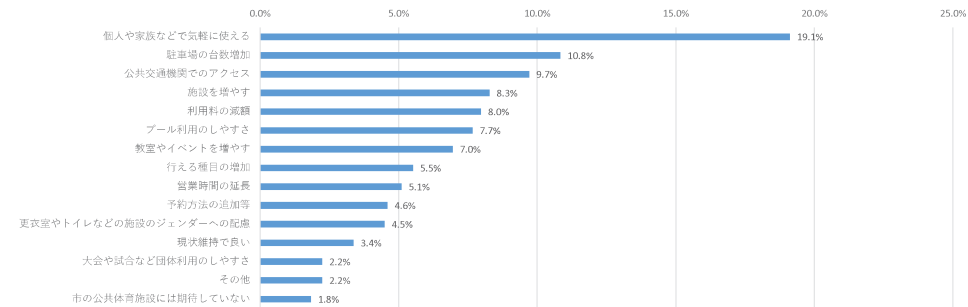


居住地区別 スポーツ環境評価

	整 っている	どちらか といえば 整って いる	どちらか といえば 整って いない	整 って いない
富士見町	19.4%	9.4%	12.3%	15.2%
柴崎町	9.7%	9.4%	6.2%	6.1%
錦町	12.9%	7.9%	7.4%	9.1%
羽衣町	0.0%	5.4%	1.2%	3.0%
曙町	0.0%	5.4%	6.2%	9.1%
高松町	3.2%	3.9%	6.2%	6.1%
緑町	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%
泉町	0.0%	1.0%	1.2%	0.0%
栄町	3.2%	11.8%	6.2%	9.1%
若葉町	6.5%	2.5%	4.9%	6.1%
幸町	12.9%	5.4%	8.6%	0.0%
柏町	16.1%	8.9%	7.4%	3.0%
砂川町	3.2%	8.4%	12.3%	6.1%
上砂町	9.7%	5.9%	8.6%	6.1%
一番町	3.2%	8.4%	7.4%	0.0%
西砂町	0.0%	5.4%	3.7%	21.2%

公共体育施設に求めるもの

Q17 公共体育施設に求めるもの（複数回答）（n=379）

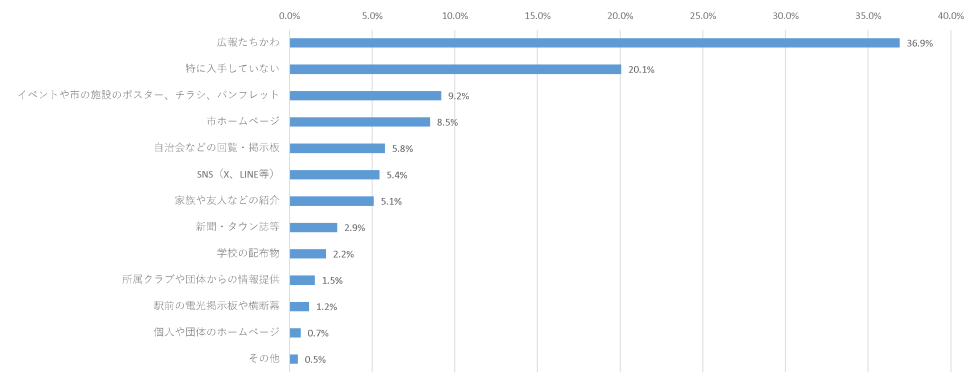


公共体育施設に求めるものその他

- ・プロの試合等見るチャンスを増やしてスポーツに対する興味を持たせる
- ・施設の清潔さ
- ・年齢を問わないでくれる
- ・自宅の近くに施設が欲しい
- ・高齢者用の運動スペースや器具、種目を増やす
- ・障害者と介助者が一緒に入れる更衣室
- ・施設の案内や利用方法の広報
- ・将来かかる医療費や介護費と、スポーツ施策を含む、市民の健康、体力維持、向上のための施策との相互関係の精査
- ・利用したことがないのでよくわからない。
- ・施設に何があるのかわからない
- ・ボルタリング施設の追加
- ・快適設備の拡充
- ・市民の最低人数及び居住要件等の制限緩和
- ・プールで刻苦可能

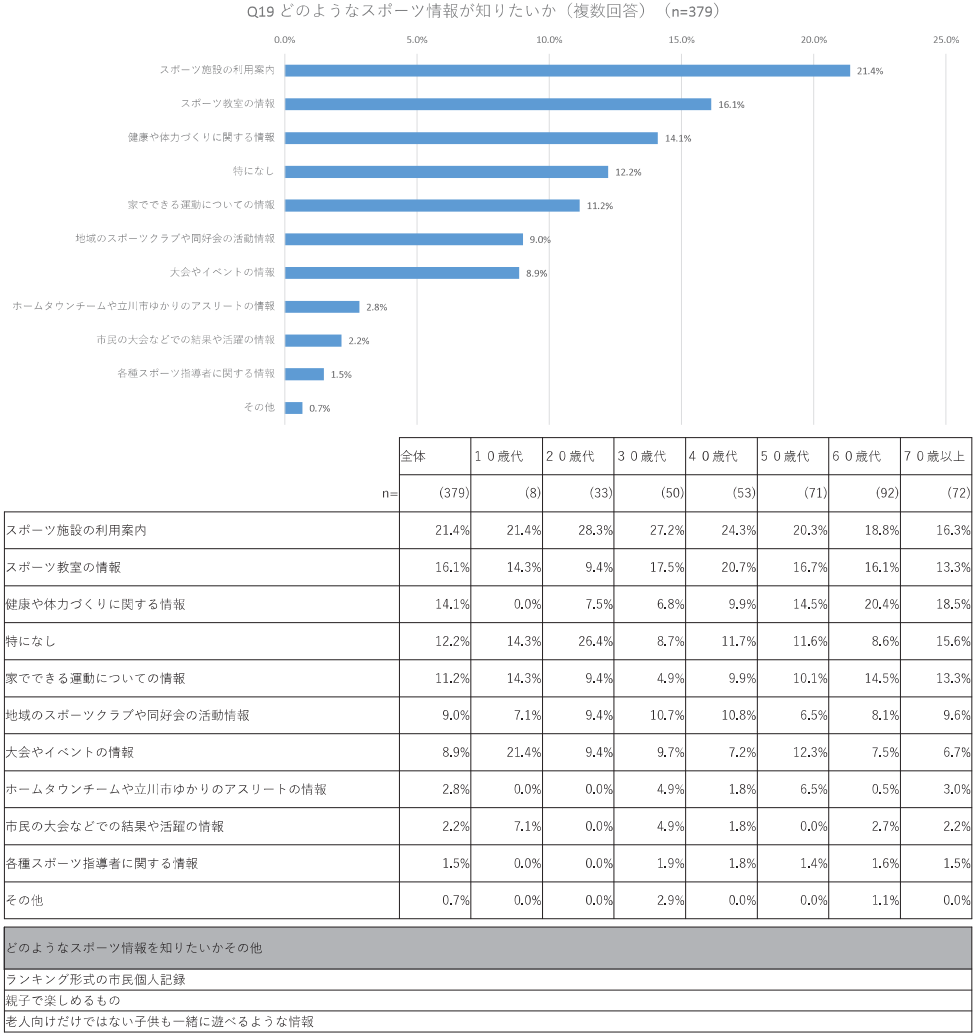
スポーツ情報の入手先

Q18 スポーツに関する情報の入手先 (n=379) (複数回答)



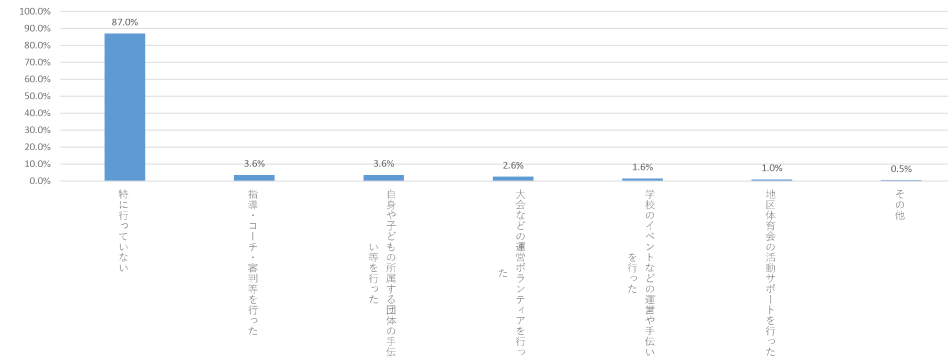
	全体	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
n=	(379)	(8)	(33)	(50)	(53)	(71)	(92)	(72)
広報たちかわ	36.9%	10.0%	12.2%	31.9%	30.8%	36.2%	47.8%	44.7%
特に入手していない	20.1%	20.0%	36.7%	29.2%	17.6%	25.7%	14.7%	11.4%
イベントや市の施設のポスター、チラシ、パンフレット	9.2%	10.0%	10.2%	4.2%	8.8%	10.5%	11.0%	8.9%
市ホームページ	8.5%	0.0%	2.0%	11.1%	15.4%	7.6%	8.8%	5.7%
自治会などの回覧・掲示板	5.8%	0.0%	6.1%	1.4%	1.1%	3.8%	6.6%	13.0%
SNS (X、LINE等)	5.4%	40.0%	12.2%	6.9%	7.7%	4.8%	3.7%	0.0%
家族や友人などの紹介	5.1%	20.0%	8.2%	8.3%	4.4%	5.7%	0.7%	4.9%
新聞・タウン誌等	2.9%	0.0%	4.1%	1.4%	1.1%	2.9%	2.9%	4.9%
学校の配布物	2.2%	0.0%	0.0%	2.8%	8.8%	1.9%	0.0%	0.8%
所属クラブや団体からの情報提供	1.5%	0.0%	0.0%	1.4%	1.1%	1.0%	1.5%	3.3%
駅前の電光掲示板や横断幕	1.2%	0.0%	6.1%	0.0%	2.2%	0.0%	0.7%	0.8%
個人や団体のホームページ	0.7%	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%	0.0%	0.7%	1.6%
その他	0.5%	0.0%	2.0%	0.0%	1.1%	0.0%	0.7%	0.0%

どのようなスポーツ情報を入手したいか



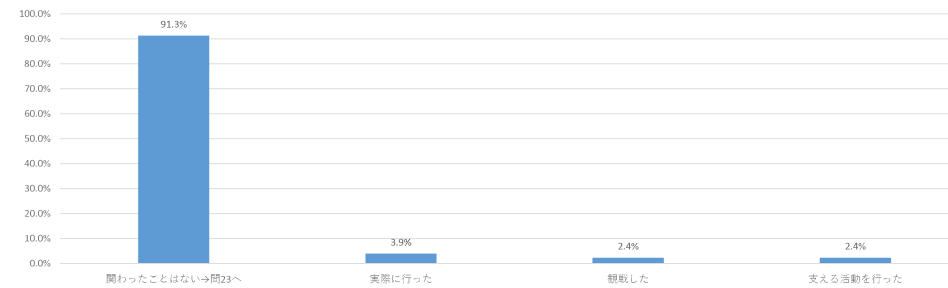
スポーツ活動の支援状況

Q20 この1年間スポーツを支える活動をおこなったか（複数回答）（n=379）



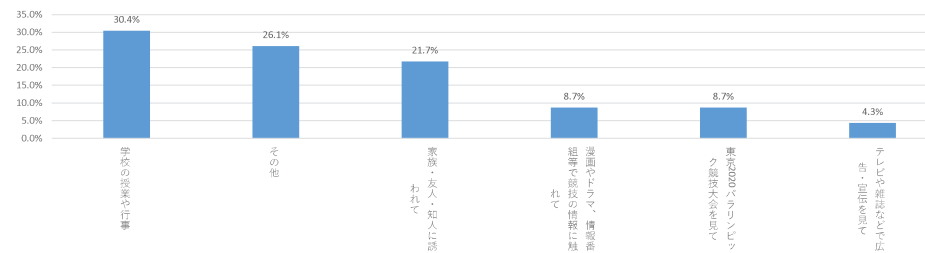
障害者スポーツやユニバーサルスポーツとの関わりについて

Q21 障害者スポーツやユニバーサルスポーツに関わったことがあるか（複数回答）（n=379）



障害者スポーツやユニバーサルスポーツに関わったきっかけ

Q22 Q21でかかわったことがある人 きっかけ（n=23）

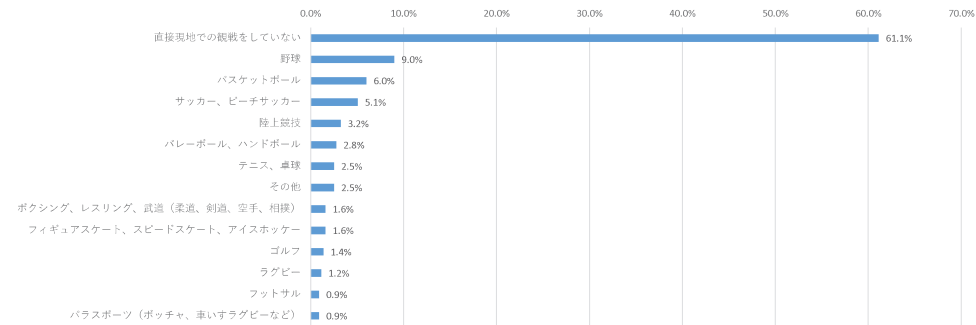


その他まとめ

- ・施設の行事として参加
- ・視覚障害者ランナーの併走
- ・障害団体に加入しているから
- ・仕事から
- ・息子に障害があるため
- ・盲学校に通っていた時

直接観戦したスポーツの種類

Q23 この一年間にどんなスポーツを直接現地で観戦したか（複数回答）（n=379）

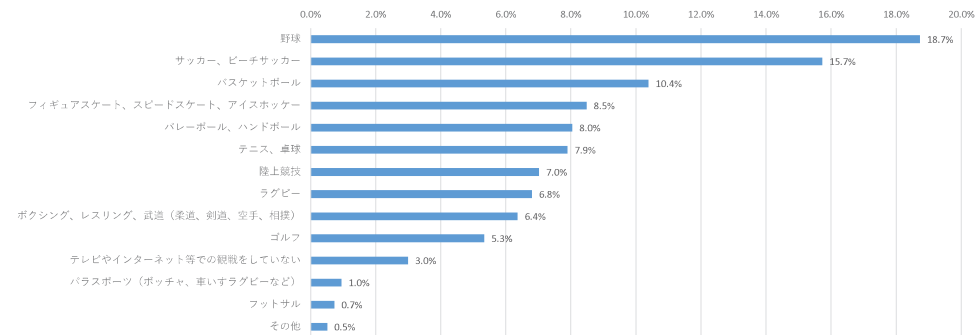


その他まとめ

- ・モトクロス
- ・eスポーツ
- ・アメリカンフットボール
- ・アーチェリー
- ・ボディビル
- ・セーリング
- ・自転車ロードレース
- ・モータースポーツ
- ・水泳
- ・ラクロス

テレビ等で観戦したスポーツの種類

Q24 この一年間でテレビ、インターネット等で観戦したか（複数回答）（n=379）

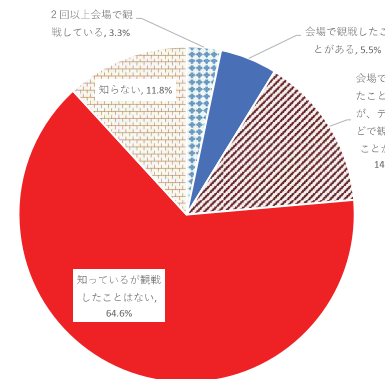


その他まとめ

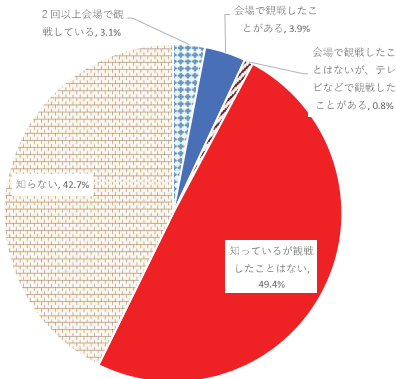
- ・ブレイキングダウン
- ・自転車ロードレース
- ・アメリカンフットボール
- ・モータースポーツ
- ・水泳
- ・ボウリング
- ・ラクロス
- ・総合格闘技
- ・キックボクシング

立川のプロスポーツチームの認知度について

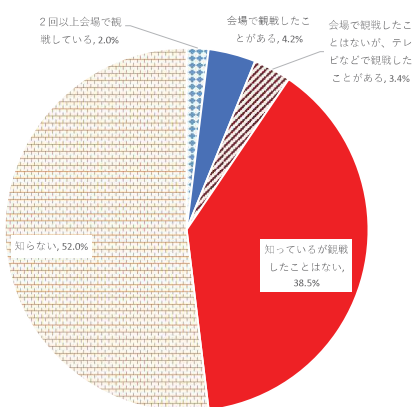
Q25 東京ヴェルディを知っているか (n=379)



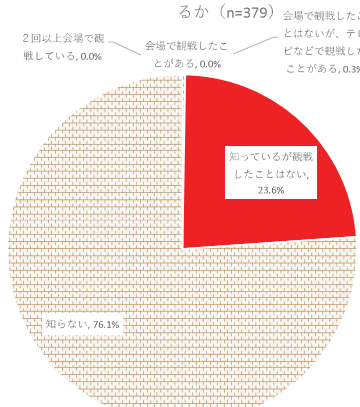
Q25 立川ダイスを知っているか (n=379)



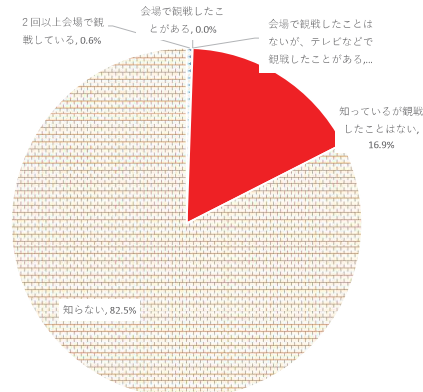
Q25 アルパルク東京を知っているか (n=379)



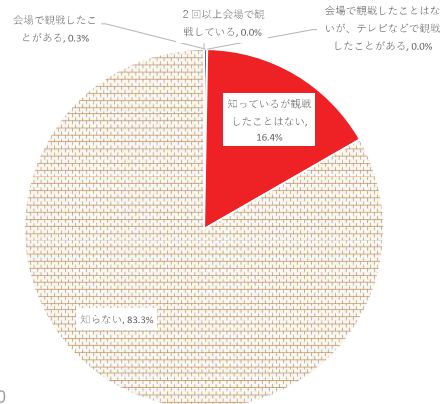
Q25 東京ヴェルディ（ビーチサッカー）を知っているか (n=379)



Q25 立川アスレティックFC（フットサル）を知っているか (n=379)

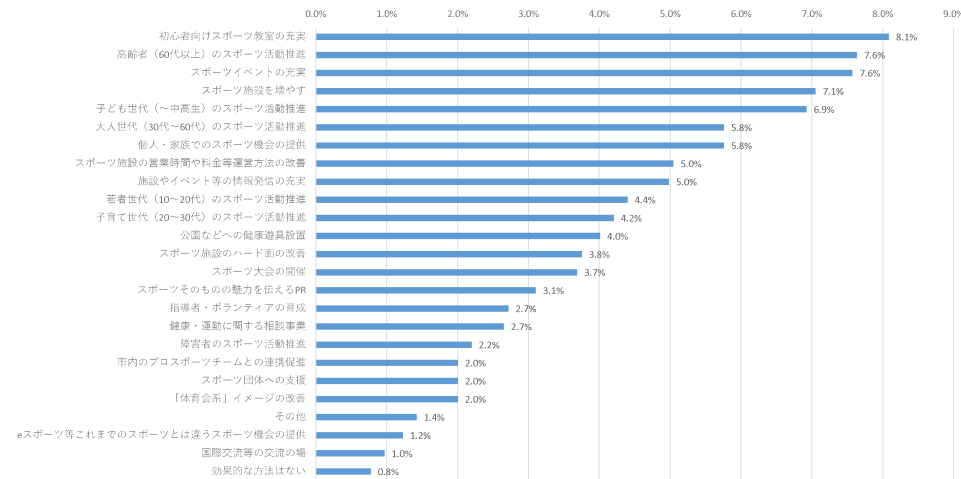


Q25 石川ボクシングジムを知っているか (n=379)



スポーツに親しむ市民増加のための方策について

Q26 スポーツに親しむ市民が増えるために何が必要か（複数回答）（n=379）



その他まとめ

- ・気楽に行える事が必要。体験コースを増やす、ウォーキングコース等の案指南普含めて紹介
- ・楽しくゲームみたいにスポーツできる施設
- ・体力測定大会を行い、上位の者はランキング形式で公表する
- ・禁止事項を最低限にした何もない広場
- ・親子で参加できるスポーツ
- ・各自の意識のもので必要・不必要という問題ではない
- ・健康を維持しないと医療費で老後破綻するという恐怖
- ・学校の校庭一般開放日の周知
- ・町内への広場の造成
- ・スポーツ広場の拡充
- ・利用時間帯の調整
- ・安全安心な遊具等の設置
- ・サーキット
- ・通勤・通学の途中にちょっとしたアスレチック的なギャップの用意
- ・学校の部活動の充実
- ・深夜運動のできる場所
- ・個人参加における定員の拡充
- ・アーチェリー場
- ・ゆとりある生活と時間
- ・初心者でも入りやすい施設
- ・小さい頃からの反復教育と運動機会の提供
- ・上達を目的とした活動ではなく、楽しさに重点を置いたような、個人個人が自由にスポーツに関われるような場の用意

自由意見
自由回答

回答内容	属性 (性別、年齢、スポーツ実施状況/週)
前記の通り、体力測定一つとっても”この種目には自信がある”という人はたくさんいると思う。私は賃貸住宅に住んでいるが、自分が自信を持っているものが、立川市でどのくらいの位置なのかというの、気になる。だから、是非、市民全員を対象とした握力と立ち幅跳び(垂直跳び)の測定大会をやって、(本名でなくても良いので)ランキングを発表して欲しい。ベスト100でも良い。(参加者が少なければベスト10とかでも良い)あとは平均値。男なんて、そんなしょうもない事で満足できる生き物だと思うし、少なくとも俺はそう。	(男性、30歳代、毎日)
運動施設等を予約してとりたいが、ある一定団体等が優先して施設を押さえているために利用が不可になっている。予約してキャンセル等した場合にペナルティー等があるようにして欲しい。個人で施設を利用できるようにして欲しい。	(女性、50歳代、週1~2回)
立川市はスポーツに力を入れている自治体だと感じています。最近だとアリーナ立川立飛をはじめ、多くの企業がスポーツ施設を立川市内で建築されているなど感じます。子育て世帯として、子どもにスポーツを見る、運動をする環境を提供しやすい町になっていると思います。今後引き続きスポーツ施策の取組等頑張ってください。期待しています。	(男性、30歳代、週1~2回)
75才にもなると家に居ることが多く、スポーツにふれることはなく体力不足になりがちの為、近所まわりと散歩をしています。 体力保持に関してはいつも気にしています。	(男性、70歳以上、スポーツをしていない)
年寄り優遇はやめて欲しい。 現役世代は時間がなくスポーツもできない。 休日に無料でできる体力測定を導入して欲しい。	(女性、50歳代、スポーツをしていない)
よくテニスコートを利用させていただいています。予約がなかなか抽選でとれなくて思うように練習ができないのでぜひコートを増やしてほしいです。又気軽にやってバツと出来るバドミントンなどの施設があったらありがたいです(予約とかせずにすぐ使える所があれば)	(女性、40歳代、週1~2回)
スポーツでもなんでも、人が何かを行えば必ず地球温暖化につながります。ちりもつもればを忘れずに地べた目線で行動(スポーツも含む)を・・・	(男性、70歳以上、スポーツをしていない)
ららほーとの近くに色々なスポーツ施設ができてワクワクする気持ちもありますが、どうやってイベント情報を手にいれるのかわかりません。スポーツ観戦をしてもっと身近に感じられるようになったらいいなと思っています。市の体育館も利用したいと思いますが始めるのに色々手続きがややこしい。	(女性、60歳代、週3回以上)
立川にはゴルフ・モータースポーツを楽しむ場所がないため、ゴルフ場(ショートコース、打ちっぱなし)や、カート場ができたらうれしいです。サッカー場もあったらうれしいです。ホノルルマラソンみたいなイベントがあつて広まれば良いとおもいます。(完走者にTシャツ)	(男性、50歳代、年1~2回程度未満)
アンケートの趣旨からはずれるかもしれませんが、体育館が近くにあるとイナって思います。	(女性、70歳以上、週3回以上)
回答する意味(資格)があまり無いと思いますが、せっかく送ってくださったので返送させていただきます。 600人以上が暮らす高齢者住宅に住んでいまして、プール、卓球室、体操用ホール、スポーツジム等揃っております。又、体操、ダンス等いろいろなクラブ(運動)もあり外に出かける必要が無いと思える現状です。又昭和記念公園にも接しているので(建物が)ウォーキングも手軽です。という訳ですがこんな意識調査大事なことに思えます。ご苦労さまです。	(女性、70歳以上、毎日)
柴崎体育館や泉体育館、料金も安くてよいと思いますが、まだ行ったことがありません。シャワー室の様子などがどんなか気になります。市民が安く利用できるサウナなどあればよいなと思います。	(女性、40歳代、月に2~3回)
大人数ではなく、二人等の少人数でも参加・実施ができるイベント等があれば、参加へのハードルが低く楽しめるのかなと考えた。 また、私服(スポーツウェア以外)でも気軽に参加できるようなものがあったても良いのかなと考えた。	(男性、20歳代、週1~2回)
・スポーツ施設を増やす、ハード面の改善が財政的に可能であれば検討いただきたいところですが、「ふるさと納税」を含む収益の増収を検討が必要ではないでしょうか。 ・高齢者が集まることができる施設が少なく、遠くの施設まで出向かなければならない。負担軽減が理想です。(砂川支所 阿豆佐味天神社近くにゲートボール施設がありますが、他には少ない) ・市民大会の充実。レベルアップすることでスポーツへの興味が高まります。例えば近隣の市との対抗戦など ・市民講座の充実。安価な料金設定で、運動、健康維持へのきっかけ作りを提案する。ヨガ、ピラティス等。講師を招き指導、その後興味があれば自身で通う(お金を払って)。双方に有益となる。	(女性、50歳代、毎日)
立川市の各種スポーツ団体の幹部クラスの高齢化が進み、改革が期待出来ない状況になっているように感じられます。定年制(70才~75才)を導入し、定年後は新しい指導方法の教育を受けた上で現場指導に復帰する道設ける事をお考えになってはいかがでしょうか。	(男性、70歳以上、毎日)
体力の維持・増進で仕事した後の肉体的疲労の解消のアスレックスが知りたい。実施したい。 肉体的疲労、精神的疲労、脳疲労の疲労の回復の為の栄養面、体操等の面、地域の活動等により回復の仕方の知識の講習会の開催を希望。	(男性、70歳以上、週3回以上)
自転車で行ける範囲で施設が有ると有難い。プール・ジム・シャワールーム等	(男性、60歳代、毎日)
立川市内にもスポーツクラブ、ジムがありますけど気軽に行けて安く立川市で運営する場所がありましたらいいと思います。 (市の体育館の中にもマシンとかありますけど少ない。わりには使用する方が多いと思います)	(女性、70歳以上、週1~2回)
スポーツ推進計画というものがあることを知りませんでした。そもそもどうしてこの計画がいるのか？何のためにあるのか？と思いました。そこからPRしてもらえたらと思いました。(反対しているではありません)	(女性、50歳代、週3回以上)

自由回答

回答内容	属性 (性別、年齢、スポーツ実施状況/週)
年をとるとスポーツはTVで見るだけで健康・体力の維持に自らの体を少しでも動かすことが大事、いつでもどこでも一人でブラッと立ち寄ってみる場所があったら良いのには思う	(男性、70歳以上、月1回程度)
世界的なスポーツ観戦の出来る複合施設の充実をお願いします。 立川は中途半端な施設ばかりでスポーツに関心、興味の無い町のイメージです。 観る事もスポーツ向上に役立ち、健康的な町のアピールにも役立つと思います。	(女性、70歳以上、毎日)
県体育館の機器を使った体力増進ができる施設・設備を立川市でも交通の不便なところに住んでいる人も手軽に利用できるような施設・設備を考えてほしい。 高齢者が少人数でもスポーツを楽しむ事ができるよう身近に少し広めの部屋、ホール等の施設がもっとあると良い。	(女性、70歳以上、週3回以上)
さんぽが好きなので緑道をふやしてほしい	(女性、30歳代、週1~2回)
立川健康ポイントの周知、このポイントの利用方法、交換方法等を周知してほしい。	(男性、70歳以上、毎日)
高齢者が気軽に出入りしてできるような健康器具を設置した場所を数か所に作る。一か所にりっぱな施設つくるのではなく 、かんたんなものでよいのであちこちに作る。 たちかわ健康ポイントに参加して意識してウォーキングができるようになりました。こんなイベントを増していいほしいです。	(女性、60歳代、週3回以上)
年をとり、体も弱っているのでスポーツには縁遠くなっている。	(男性、70歳以上、スポーツをしていない)
近くの会館で、ヨガ講座等あるといいなと思っています。	(女性、60歳代、年1~2回程度未満)
体力保持に効果的な、ひとりでできる運動メニューと持続時間(回数)の目安があれば、習慣的に行いたいと思います。(性格上、集団行動を好みません)	(女性、60歳代、毎日)
スポーツは美容、健康にあった方がよいので、利用しやすくなったら是非利用したいと思います。 今後の立川、たのしみにしています。	(女性、50歳代、週3回以上)
誰もが集える他世化での活動	(男性、50歳代、週1~2回)
(承前) 少子化対策が成功するためには、子供を持つことは損、マイナスであるとか、実現できない夢であるとか考えている国民に、金銭的、時間的、労力的損得を超越した、楽しく、幸福な行為であり、人生をかけて取り組むべきことだと思込ませなければならぬ。同様に、スポーツへの取り組みも、このような心理を市民にもたらすことを目指した施策でなければならないだろう。頭の良い、この仕事に真剣に取り組んでいるみなさんなら、きっと、この隘路をすりぬける方策を思いつくことだろう(私は、むりです)。その時、初めて所期の目的は十全に(？)達成されるであろう(ひよつとすると)。(一つの方策として、カルト宗教が用いるといわれている、マインド・コントロールの手法が、唯一有効に思えるのだが、これを行政レベルで行うとしたらどんな方法があるのか、見えてこない。違法でもなく、反社会的でもなく、市民の心をうまくコントロールし、自ら望んでいるように思わせつつ積極的に、所期の目的の実現に沿った行動に向かうようにさせる、そんな方法である。この国の現状は、そこまでのスマートな方法を為政者、そして行政にかかわる者に求めているように思う。そのレベルで考えていかないと、私のようなグズは市民(国民)は動かない。でも、それは、市民自身の責任でもあるのだから、うまくいかなかったとしても、自業自得と納得する他ないのかもしれない。でも、みなさんは、それでいいのかな。)(私の立場)リベラル。(ゆるやかな)リバタリアン。小さな行政を支持(市民の健康など本来、市民各自が考えるべきことで、行政がコントロールできる問題ではないと考えます。いくら行政が、情熱とお金を投入しても、市民個々が、自分の問題としてとらえないかぎり、その効果は常に限定的であると思われます。「生権力」の拡大という方向性は、ある程度の効果はありますが、今後、日本がむかえる人口減の社会においては、この方向における施策は、だんだん実行がむずかしくなるのではないかと考えています。)	(男性、60歳代、スポーツをしていない)
現在はデイサービスに行っており、自分ではそれで良いと思っています。	(男性、70歳以上、スポーツをしていない)
なぜ地方公共団体がそのような取組をするのか、その目的を明示するべき。結局のところ、国や市町村のメリットのためだというのがあれば、どんな施策も受け入れられないであろう。そうしたメリットを2次的、副次的なものとして位置づけるにしても同様である。地方公共団体主導のスポーツ振興等の限界(不可能性)は、このような理由によるものであろう。	(男性、50歳代、月1回程度)
全てにおいて老化を感じる昨今、足腰筋肉をきたえて健康人生を送りたいと心がけていきます。 (原文まま)	(女性、60歳代、週3回以上)
例・練成館の弓道場をアーチェリー30m練習場としても曜日分して使用する。日野市の南平体育館が良い例。 ・近隣の自治体にないスポーツを誘致する。エアピストル、ライフルとか？(原文まま)	(男性、70歳以上、週3回以上)
健康アプリの存在自体は知っていますが、具体的中身は覚えていませんが設問内にあった健康遊具が各公演に設置され、それをコンプリートすると何かポイント的なものがある等あったらやってみたいかなと思いました。仲間と集まってやるスポーツはおっくうで面倒に感じます。思い立った時に1人、2人でやれる場所があればと思います。	(女性、60歳代、スポーツをしていない)
サッカー人口が多いのに野球グラウンドの量より少なすぎる。他の市から比してサッカー場が足りていない。	(男性、70歳以上、週3回以上)
幸い入居している施設(suncity)にプール、ジム 卓球 社交ダンス Golf同好会等が有り、公共施設はほとんど利用していない	(男性、70歳以上、週1~2回)
市民体育館の教室が、曜日固定で週一だと参加しづらい人も多いと思うので、1回限りの教室や、行ける時に行く等の回数制などが今より増えたら嬉しいです。	(女性、30歳代、月に2~3回)

自由回答

回答内容	属性 (性別、年齢、スポーツ実施状況/週)
一人でも気軽に言って、見て、運動できる所があればいいなと思います。 スポーツ見る事好きな人はたくさんいます。 立川市にがんばっていただきたいです。	(女性、60歳代、月に2~3回)
あまりスポーツマンではないのもっぱら自転車で昭和記念公園の中や周辺など散策して自然を楽しんでいる。 よくランニングをしている人を見かけるが感心するばかりです。 このアンケートについてはあまりお役に立てず申し訳ありません。	(男性、30歳代、週1~2回)
気軽に参加出来ないかと考えています。例えば昭和記念公園でウォーキングする等(4回/年)	(男性、70歳以上、毎日)
どんな施設がどこにあるのかわかりません。	(男性、60歳代、毎日)
スポーツをする場所を市内にもっと欲しいです。 体育館のまわりに活気が欲しいです。	(女性、50歳代、週3回以上)
私の場合は妻がママさんバレーボールをやっているので、他の人よりは運動できる場があります(自身もやっていたので手伝い程度に)。60才以上になると気楽にやれる(運動)場所がなく、やりたさも非常に難しいです。軽くできるビーチボールバレーなどができる場所があるといえます(孫なんかと一緒に)。定期的に家族友人と体育館でバドミントンをしています。	(男性、60歳代、2~3か月に1回程度)
夫が難病で60才(現在78才)から車椅子で、健康会館(高松町)で週2回機具を使ったトレーニングを2年程行い、その後は国立市の障害者スポーツセンターで、体操、機具を使った運動、プールでの歩行など2年程行い65才になって、やっと週1~週2のデイサービスに通いました。 障害者スポーツセンターは、とても楽しく色々(卓球など)できましたがとても混んで、駐車がしづらかったことを記憶しています。そのような施設が立川市にもできたら、又は現在ある施設を障害者も利用しやすくなるなど考えていただけたらと思います。 夫は現在、日野市の療養型病院に入り4年半になります。	(女性、70歳以上、週1~2回)
テニスコートの増加(オムニコート)と駐車場を増やしてほしい	(男性、70歳以上、週3回以上)
これまでスポーツを経験したことのない人がスポーツを始められる環境が整ってほしいと思う。スポーツ用品の購入補助等があるとスポーツを始めるハードルが下がると思う	(男性、20歳代、月1回程度)
何もしたくない 主人の障害者のお金がなんで出ないの それで、でも切りつめているのにどうしてですか	(女性、70歳以上、スポーツをしていない)
マラソコースを作る 5km/10km/20km スポーツ公園の充実(キャッチボールができる)	(女性、60歳代、週3回以上)
三世代が楽しめるスポーツの実施 例としてパークゴルフ等 年齢に関係なく参加して楽しいスポーツがあれば参加したい！	(男性、60歳代、スポーツをしていない)
・大山小のそばに足湯やドッグランが出来るの事。シルバーにとっては早く作ってほしいです。 ・自由に出入りできる場所 (原文ママ)	(女性、70歳以上、週3回以上)
オリ・パラのみならず、デフリンピックやスペシャルオリンピックスなどの理解促進活動にもっと力を入れてほしい。 特に第100回を迎える「デフリンピック」は、2025年11月にアジア初である東京にて開催が決定しているにもかかわらず、あまり周知されていないようで残念に思う。	(男性、40歳代、2~3か月に1回程度)
運動不足解消目的で、柴崎体育館で時々筋トレをしています。料金や設備の充実度がちやうどいいので、現状維持で運営してもらえと助かります。	(男性、40歳代、月に2~3回)
特に市民体育館の体育館は卓球など種目が決まっておりますスペースを使いたいように使いにくいと感じています。 このような意見、要望を気軽に連絡できるサイト(?)などがあると、それが叶う叶わないは別としてもっと多くの人が抱いてる使用しにくさなどが改善しやすくなると思いました。	(女性、20歳代、週1~2回)
市の予算や労働力は限られているから、市の支援は健康増進に集中して欲しい。特定の種目や得意な人を伸ばすよりも、市民全員が健康になることを目標に、体育・運動に特化して取り組んで欲しい。	(男性、60歳代、週3回以上)
広報をよく読んでおりますが、立川市のスポーツ事情など知らないことが多いので、イベントを増やすなどして周知を行うのが良いと思いました。	(女性、30歳代、週3回以上)
もっと、市で色々なスポーツ団体が広く会員募集してくれたらいいなと思います。	(女性、40歳代、月に2~3回)
施設が砂川町あたりにできると嬉しいです。	(男性、30歳代、月1回程度)
体力の保持・増進は、健康的な社会生活を送る上で大事ではあるものの、これに予算を投入するのではなく、国家として危機的状況にある少子化対策に予算を充てるべきと考える。 現在でも超高齢化社会である中、国家としてさらに平均寿命を伸ばすような施策を打つことは、国家の破綻を早めるようなものであると考える。	(男性、50歳代、週3回以上)
このアンケートで「運動と連携できるアプリ」があるらしいことを知ったので、アプリ利用で特典がいっぱい有なら使ってみたいので広報等で詳しく紹介して欲しい。もう年齢的に激しいスポーツはやる気が無いが、徒歩通勤と仕事でかなり歩き回るのでウォーキング代わりになってると思う。それでどれくらい健康増進になっているのか確認したいので、昔学校でやったような「前屈」「上体そらし」「反復横跳び」「握力測定」「遠投」等を測定するイベントが有ったら参加してみたいです。「身長」「骨密度」も計ってみたい。普段着で、予約無しで、気軽に参加出来るなら嬉しいです。	(女性、50歳代、週3回以上)
昭和記念公園外周を皇居のようなランニングスポットにして欲しい！ともかく特に夏場、夜間に屋外で安心して走れる場所が欲しいです。	(男性、40歳代、週3回以上)
医師からの食事面、良質の睡眠をとるには等の健康講座、そして複数人のインストラクター付きの運動講座(ヨガ等)をセットにして、定期的に開催をのぞみます	(男性、50歳代、年1~2回程度未満)

自由回答

回答内容	属性 (性別、年齢、スポーツ実施状況/週)
柴崎体育館が老朽化しています。改修をお願いします。	(男性、20歳代、月に2~3回)
定期的に活動できないが、空いている時間だけ運動できる機会や場所がほしい。 高齢により走れなくなった等の理由でスポーツを継続できなくなった人が参加できる機会があると	(女性、40歳代、週1~2回)
陸上競技場を個人にも気軽に使える様に出来たらと思います。	(男性、60歳代、月に2~3回)
公共のスポーツ施設だけでなく民間施設の利用補助などご検討いただきたい。	(男性、60歳代、2~3か月に1回程度)
今もやっているけど、小学生、中学生にプロの方が学校に来るふれあいの場をもう少し増やす。 中学校の運動の部活を充実させるための指導者をつけてスポーツを活発にする。練習試合なども増えると良い。 イベントで他のスポーツ体験出来る場を企画して欲しい。	(女性、40歳代、月に2~3回)
今あるものを活かして誰もがいつでも参加できる環境を整備(例えば玉川上水や記念公園周辺のウォーキング、ランニング等)そして誰もが入手できるPRを。(公の書類を配布するときの封筒にPR広告をのせる等) 難しいスポーツを普及するのではなく外出したついでや通勤通学時に健康につながる支援を市にして欲しい。 高齢者をもっと安全に歩き回れる様に歩道の整備(天王橋周辺は危なすぎる) 商業施設と連携して高齢者が健康のために歩く環境を整える等、歩行者に優しい道路整備をお願いします。	(女性、50歳代、週3回以上)
転勤の都合で、立川に住んでいます。親戚がいるわけでもなく、特段立川の愛着があるわけではないのが実態です。 柴崎体育館が家の近くにあるのは知っていますがあまり使ったことがないです。昭和記念公園は無料エリアでも十分に走ったり、体を動かしたりできる広さがあるのはいいことだと思います。	(男性、20歳代、月に2~3回)
ジム、プールなどの施設はしっかりして良いと思いますが、体育館、テニスコートは他の市より圧倒的に足りない、確保しづらいです。 立飛のビーチコート(ビーチバレー)一般が使用できるようになったら市外から人集まりますよ。わざわざ杉並やお台場などに行ってるので。是非働きかけをお願いします。	(男性、40歳代、月に2~3回)
ヨガやピラティスの初心者向け教室に興味があります。	(女性、30歳代、週1~2回)
遊歩道の充実。 公園で手軽にできる運動器具の設置や環境整備。 公共の体育館を増やして球技とか気軽に遊べるようにする。	(女性、60歳代、月に2~3回)
バスケットリングなどが公園に欲しい	(男性、10歳代、週3回以上)
数年前に家族で卓球をしようということになり、柴崎体育館に出かけたことがあります。利用料金を支払い館内に入ると、すでに卓球クラブの方たち(大人)が8台ある全ての卓球台を使って練習をしていました。しばらく眺めていましたが、どなたも譲ってくれることはありませんでした。目も合わないような状況でしたので、スタッフの方をお願いして1台を空けていただきましたが、明らかに不満そうなお様子でした。 私は中学高校と卓球部に所属していて、こうした市民の施設で練習させていただいたこともありましたが。そのときは大人数で複数の台を専有することのないよう、例えば我々のほうが先に入場していったとしても必ずお譲りしたものでした。それがスポーツマンシップだと考えていたからです。 市民体育館はみんなの施設です。もちろん、卓球クラブにも使用する権利はあります。ただそうした一部の方たちだけの物にならぬよう、節度をもった利用を促す施策をお願いしたいです。	(男性、50歳代、月に2~3回)
公共体育館の運動器具の種類を詳しく知りたい。またその器具の写真、室内の雰囲気。 混雑具合。	(女性、40歳代、週1~2回)
私、40代世代になると老後に自分の足で歩いて過ごしたいと思う方が周りに沢山居ますが、きつかけがないと動かない傾向があり、何かきつかけがあればスポーツに取り組むと思います。 自分の身体が今平均と比べてどんなものなのか健康診断ではなく、ちょっと脅迫観念とまでは言いませんが今の状態で過ぐすと寝たきりになっちゃういますとか現実を把握させる体力診断的な検診があって、その結果で以後、このような取り組みで動いて下さいみたいな事をスポーツ施設に行つて指導してもらえ、尚且つ真面目に参加したらご褒美的な物があつたら参加する人が増えるかと。生活習慣病になって医療機関にかかり税金を沢山使われるより、予防で対策する事の方がコストも抑えられるかと思うので個人で健康に取り組める何かあつたら良いのかと。 私が動けないのは自分で予約して動いたりとかが苦手なので、リスクがあるのかもしれませんが強制で検診に参加させるようにしないととかじゃないかと私と同じ考え方の人は多いのかなと。 強制なら嫌でも動きますからね。 強制でも、やったら、やって良かったと思う人の方が増えると思うし、健康になる市民も増えるし、私自身そうして貰えれば動くのかなと。 歳を取ると面倒くさいが先行してしまうので、どんなに行政の方が頑張っても動いてくれない、響いてくれない人の方が多いと思うのできつかけ作りが一番大変な事だと思います。 偶然にもアンケートに選ばれた私ですが、私も体力作りに少し前向きに考えたいと思います。	(女性、40歳代、月に2~3回)
高齢者に対する体力増進の施策をどんどん発信してもらいたいです。	(男性、60歳代、月に2~3回)
ウォーキング教室を実施してほしい。	(男性、60歳代、毎日)
金のかからないスポーツ	(男性、60歳代、週1~2回)

4 小中学生向けスポーツに関する意識調査結果

調査目的と実施概要**(1)調査の目的**

スポーツ基本法第10条の規定に基づく「第3次スポーツ推進計画」を策定するにあたり、市内在学の対象者に対してアンケート調査を行うことにより、スポーツの実施状況やスポーツの環境整備などへの要望・意見を把握し、計画策定の基礎資料とする。

(2)調査方法

インターネット回答(交換便により調査票を送付し、各校で全児童・生徒に配布されているタブレットPCにて回答)

(3)調査期間

令和6年6月6日～6月14日

(4)調査対象・抽出方法

立川市立小・中学校から、以下の学年で児童・生徒を抽出

	対象者	人数
①	小学校5年生	166
②	中学校2年生	164
	合 計	330

(5)回収率

	対象者	回答人数	回答率
①	立川市立小中学校 小学5年生、中学2年生	241	73.0%

(6)主な調査内容

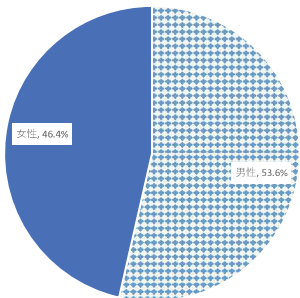
調査項目
■ 回答者の基本属性
■ 運動についての意識
■ スポーツ実施状況
■ 障害者スポーツについて
■ スポーツの観戦状況
■ プロスポーツチームについて

小中学生向け
スポーツに関する意識
調査結果

1 回答者の基本属性

性別

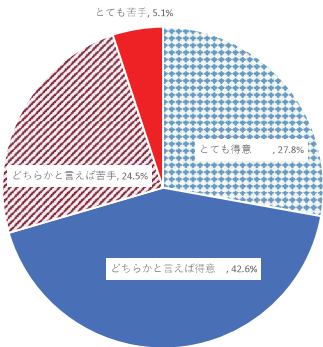
Q1 性別（n=237）（外回答しない4件 以降除く）



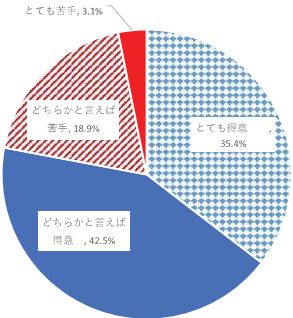
2 運動についての意識

運動は得意か

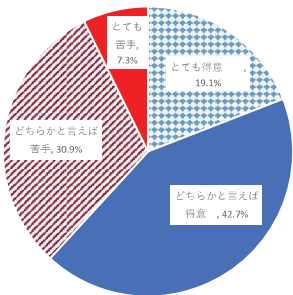
Q2 体を動かすのは得意か（n=237）



Q2 男子（n=127）

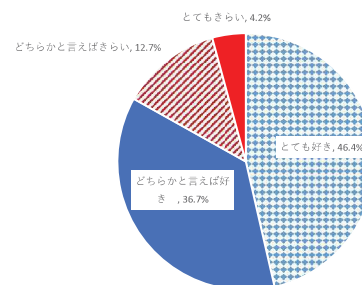


Q2 女子（n=110）

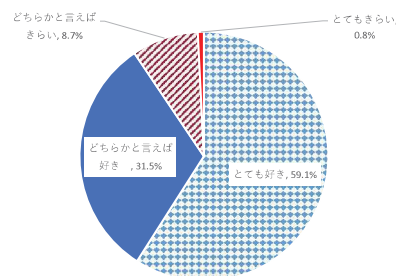


運動は好きか

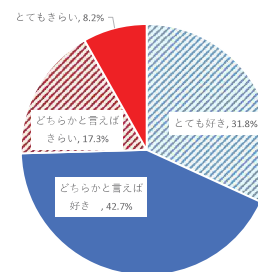
Q3 体を動かすのは好きですか (n=237)



Q3 男子 (n=127)



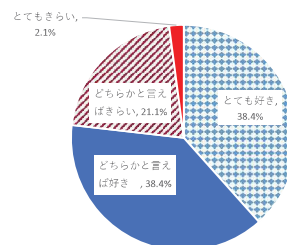
Q3 女子 (n=110)



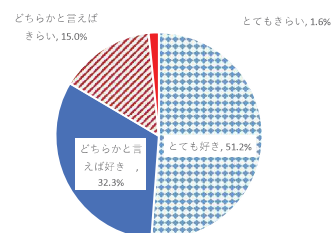
3 スポーツに対する意識や実施状況について

スポーツを見るのは好きか

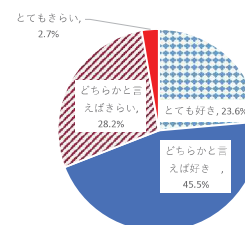
Q4 スポーツを見るのは好きか (n=237)



Q4 男子 (n=127)

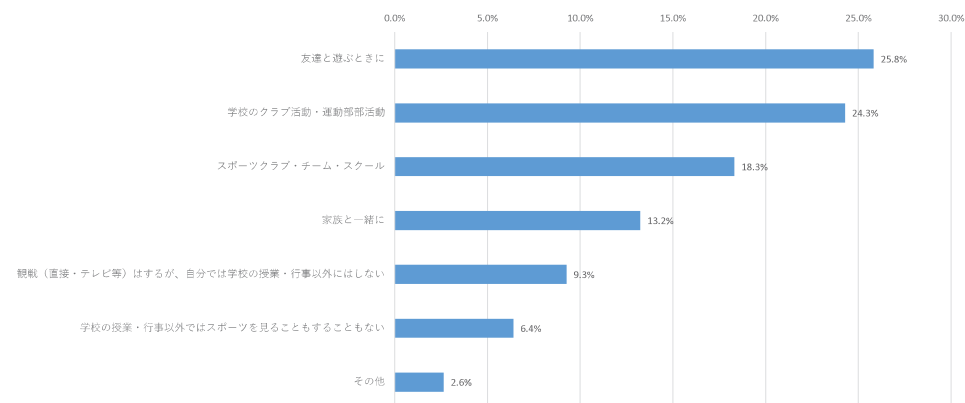


Q4 女子 (n=110)



学校以外でのスポーツ実施状況

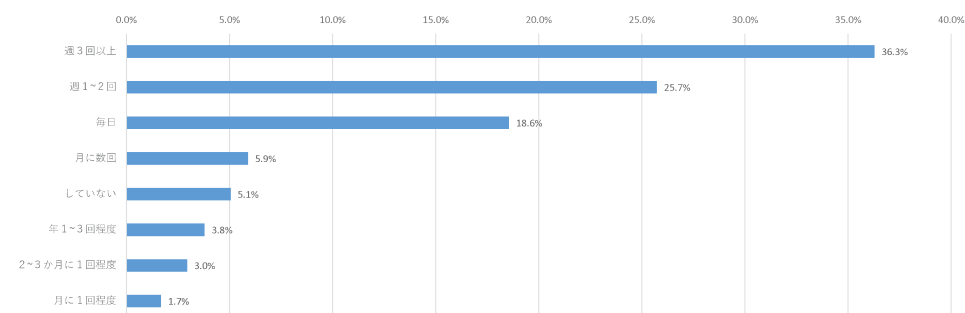
Q5 学校の授業や行事以外でどのようにスポーツを行っているか(n=237) (複数回答)



	男子 (n=127)	女子 (n=110)
友達と遊ぶときに	25.7%	25.9%
学校のクラブ活動・運動部活動	27.6%	19.5%
スポーツクラブ・チーム・スクール	19.8%	16.2%
家族と一緒に	12.3%	14.6%
観戦（直接・テレビ等）はするが、自分では学校の授業・行事以外にはしない	8.6%	10.3%
学校の授業・行事以外ではスポーツを見ることもすることもない	4.5%	9.2%
その他	1.5%	4.3%

スポーツの実施頻度

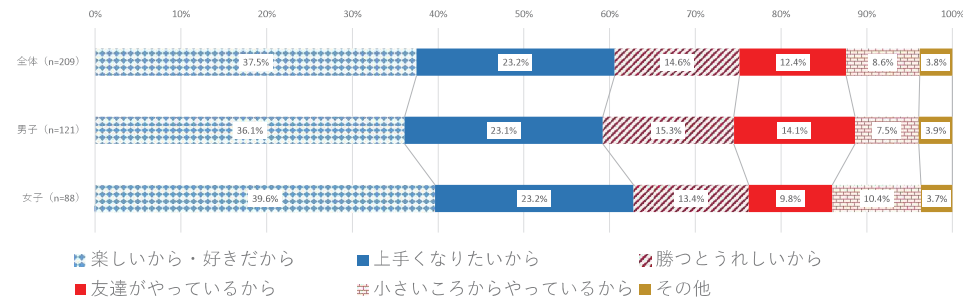
Q6 あなたは昨年、学校の授業や行事以外でどれくらいスポーツをしたか (n=237)



	男子 (n=127)	女子 (n=110)
週3回以上	42.5%	29.1%
週1~2回	22.8%	29.1%
毎日	26.0%	10.0%
月に数回	3.9%	8.2%
していない	2.4%	8.2%
年1~3回程度	2.4%	5.5%
2~3か月に1回程度	0.0%	6.4%
月に1回程度	0.0%	3.6%

月1回程度以上スポーツした人の実施した理由

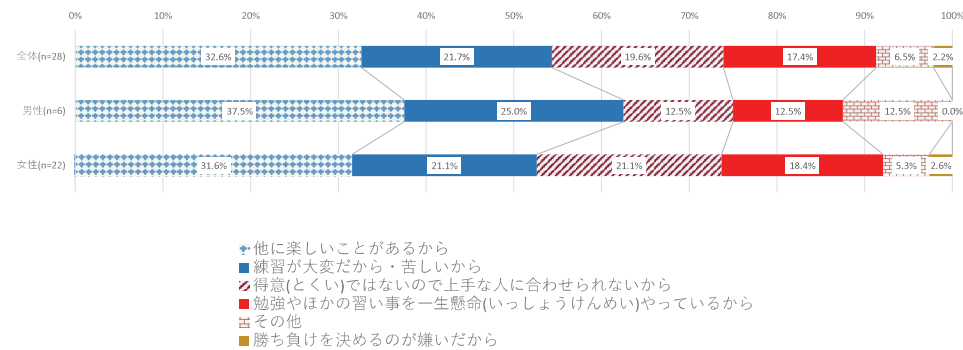
Q7 Q6で月1回程度以上スポーツをした人にお聞きします。あなたがスポーツをした理由は何ですか
(複数選択可)



スポーツをした理由その他
友達に誘われた
部活動だから
将来に関わるから
たまにはやらないと感じたから
親が私を外に連れて行ったから。
苦手だから
父母兄弟姉妹がやっていたから
なんとなく
親に勧められた
習い事
興味を持って親に教えてもらったから。
暇だから
痩せるため

月1回程度未満でスポーツしなかった人の理由

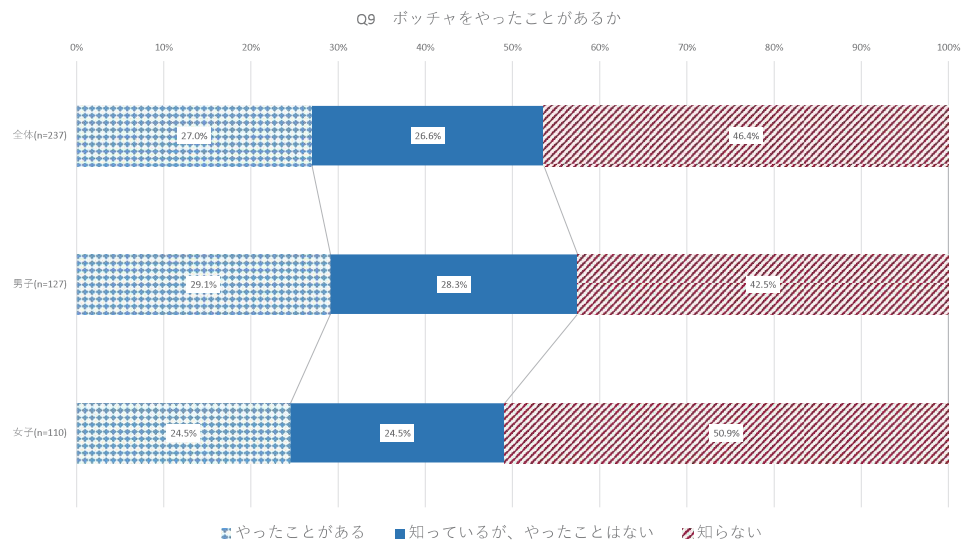
Q8 Q6で月1回程度より少なかった人にお聞きします。あなたがスポーツをあまりしなかった理由は何ですか (複数選択可)



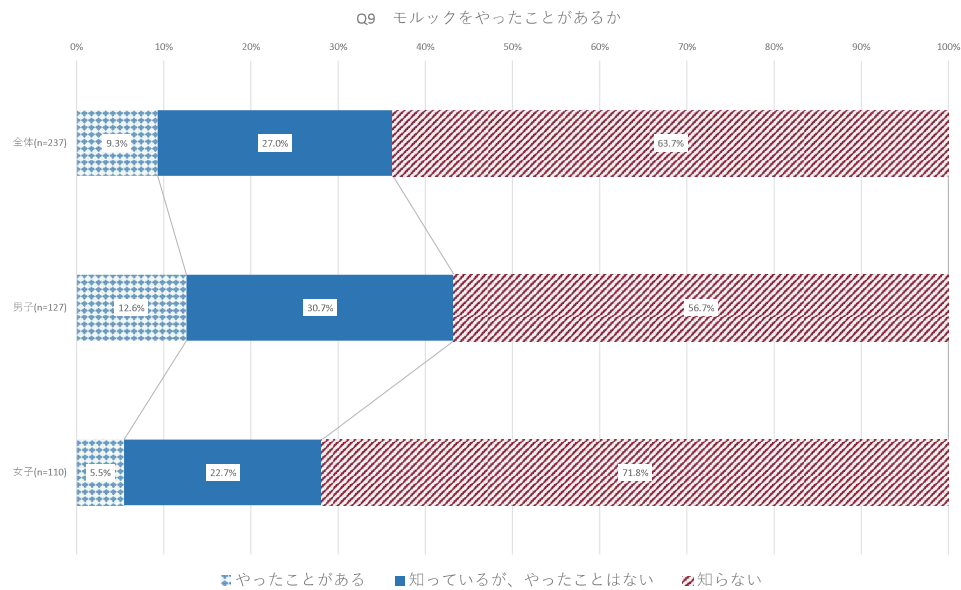
スポーツをあまりしなかった理由その他
いじめによって学校に登校することが難しかったから。
やる時間がなかったから

4 ニューススポーツや障害者スポーツの認知度について

ボッチャについて



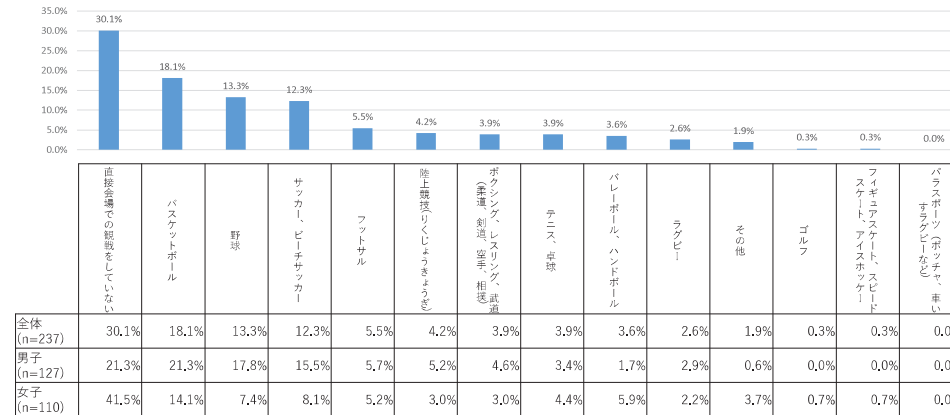
モルックについて



5 スポーツの観戦について

どのスポーツを直接観戦したか

Q10 あなたは昨年、どんなスポーツを直接会場で観戦しましたか
(n=237) (複数選択可)

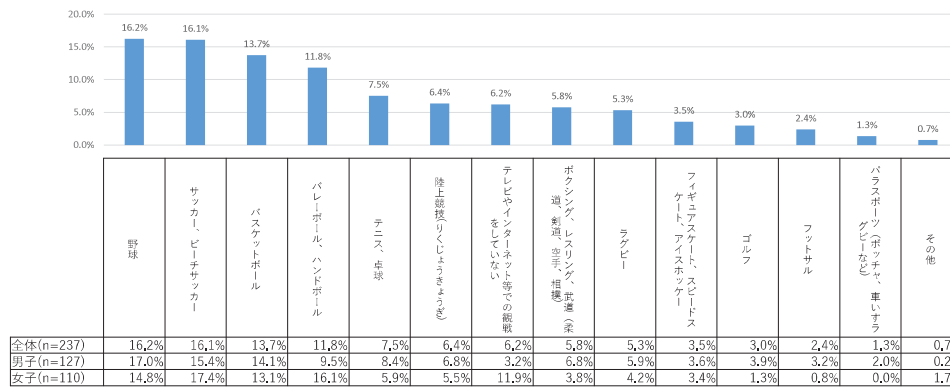


どんなスポーツを直接会場で観戦したかその他

バドミントン
水泳
体操
新体操
BMX
スケボー

どのスポーツをテレビ等で観戦したか

Q11 あなたは昨年、どんなスポーツをテレビやインターネット等で観戦しましたか(n=237) (複数選択可)

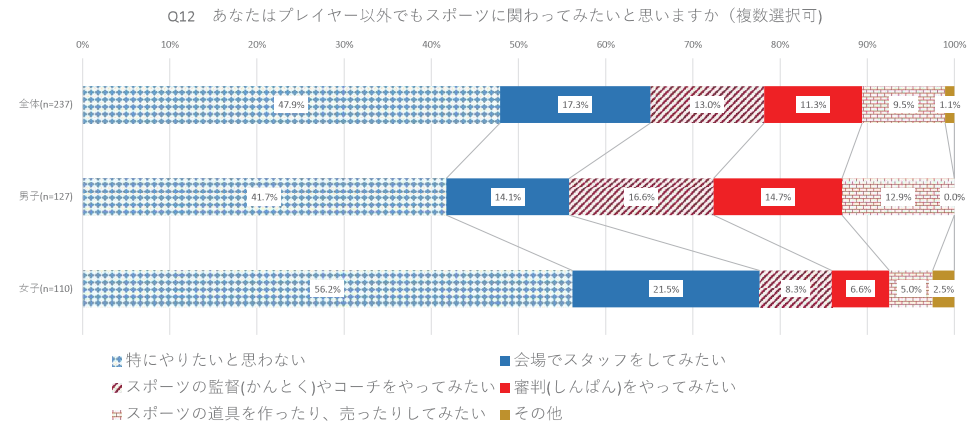


どんなスポーツをテレビやインターネット等で観戦したかその他

水泳
スケートボード
sasuke
バドミントン
競馬
体操
新体操

6 スポーツとの関わりについての意識について

プレイヤー以外でどのように関わりたいか

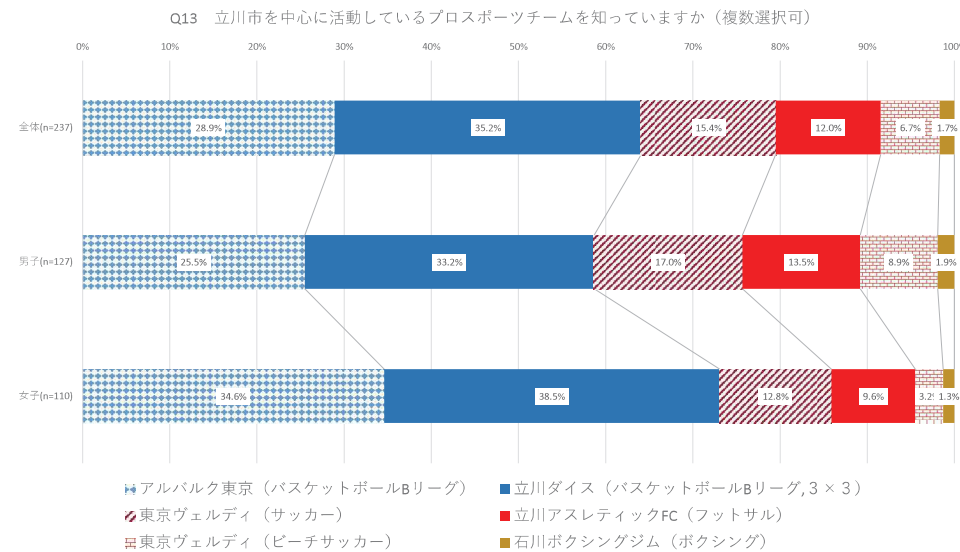


プレイヤー以外でもスポーツに関わってみたいと思いますかその他

応援したい
セキュリティカメラの監視役をしたい
スケボーの先生になりたい

7 プロスポーツチームの認知度について

立川市を中心に活動しているプロスポーツを知っているか



立川市第3次スポーツ推進計画

令和7（2025）年7月発行

発行 立川市
〒190-8666
東京都立川市泉町1156番地の9
電 話 042-523-2111（代表）
FAX 042-534-5169
ホームページ <https://www.city.tachikawa.lg.jp/>
編集 産業文化スポーツ部スポーツ振興課